

第10章 医療的ケア児基礎調査 調査結果

1. 調査対象者の属性

(1) 居住地

問 1	お子さんは現在どちらにお住まいですか。	単一回答
-----	---------------------	------

図表 10-1-1 居住地

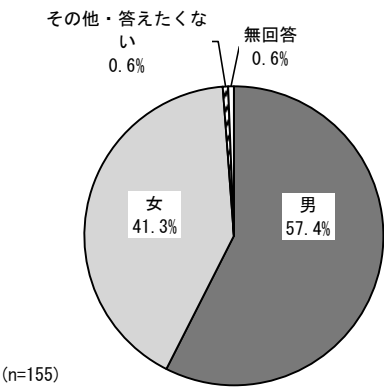
旭区	阿倍野区	生野区	北区	此花区	城東区	住之江区	住吉区	大正区	中央区	鶴見区	天王寺区	浪速区	西区	西成区	西淀川区	東住吉区	東成区	東淀川区	平野区	福島区	港区	都島区	淀川区	無回答
4.5	3.9	2.6	8.4	2.6	5.2	1.9	4.5	1.9	2.6	3.9	1.9	5.2	4.5	1.9	1.9	8.4	2.6	5.8	11	4.5	0.6	3.2	5.2	1.3

(n=155)

(2) 性別

問 2	お子さんの性別は次のうちどれですか。	単一回答
-----	--------------------	------

図表 10-1-2 年齢

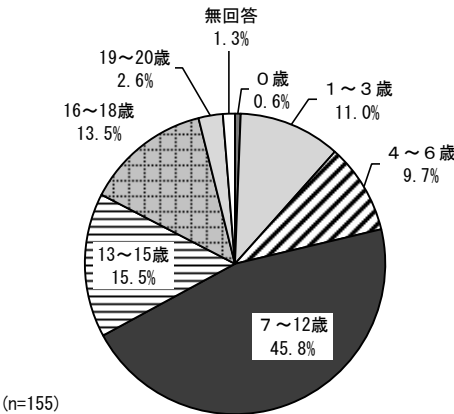


(n=155)

(3) 年齢

問 3	お子さんの満年齢はおいくつですか。	数値記入
-----	-------------------	------

図表 10-1-3 年齢

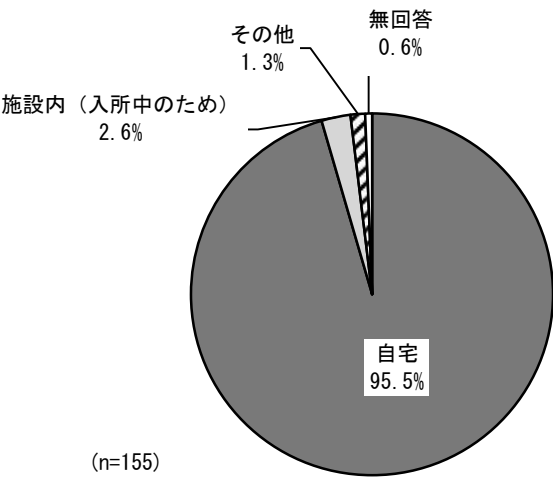


(n=155)

(4) 生活状況

問4①	お子さんが暮らしている場所	単一回答
-----	---------------	------

図表 10-1-4 生活状況

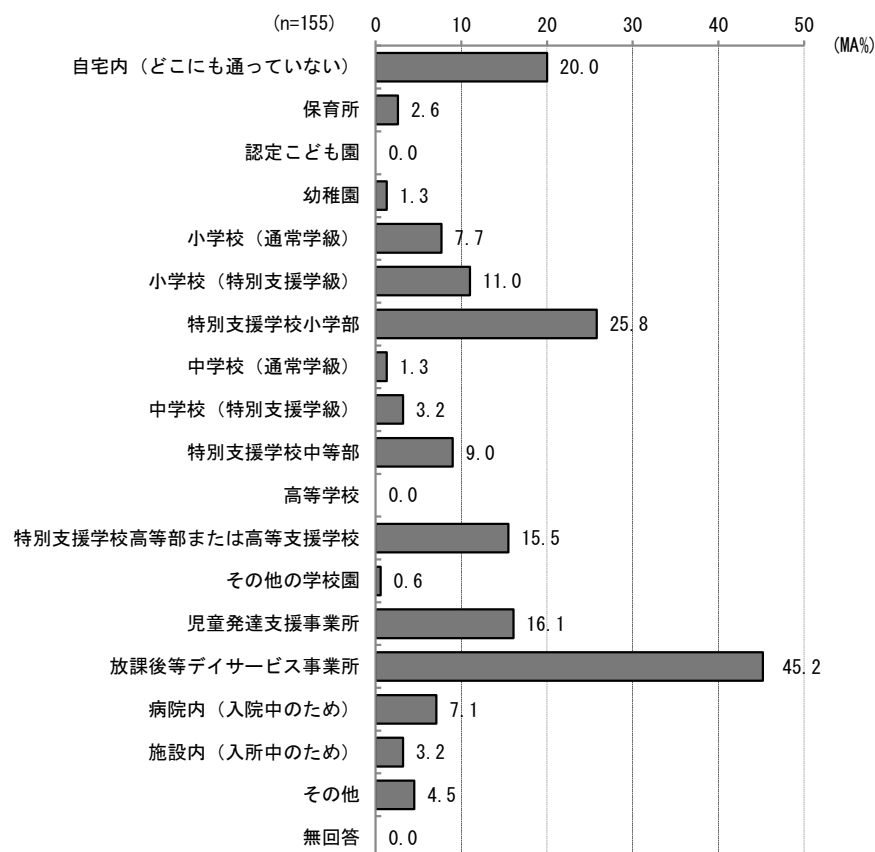


		n	自宅	施設内（入所中のため）	その他	無回答
全 体		155	95.5	2.6	1.3	0.6
問3 年齢	0歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	1～3歳	17	88.2	5.9	5.9	0.0
	4～6歳	15	100.0	0.0	0.0	0.0
	7～12歳	71	97.2	1.4	1.4	0.0
	13～15歳	24	87.5	8.3	0.0	4.2
	16～18歳	21	100.0	0.0	0.0	0.0
	19～20歳	4	100.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	2	100.0	0.0	0.0	0.0

(5) 日中過ごす場所

問4②	お子さんが平日の日中の時間帯を過ごしている場所	複数回答
-----	-------------------------	------

図表 10-1-5 日中過ごす場所

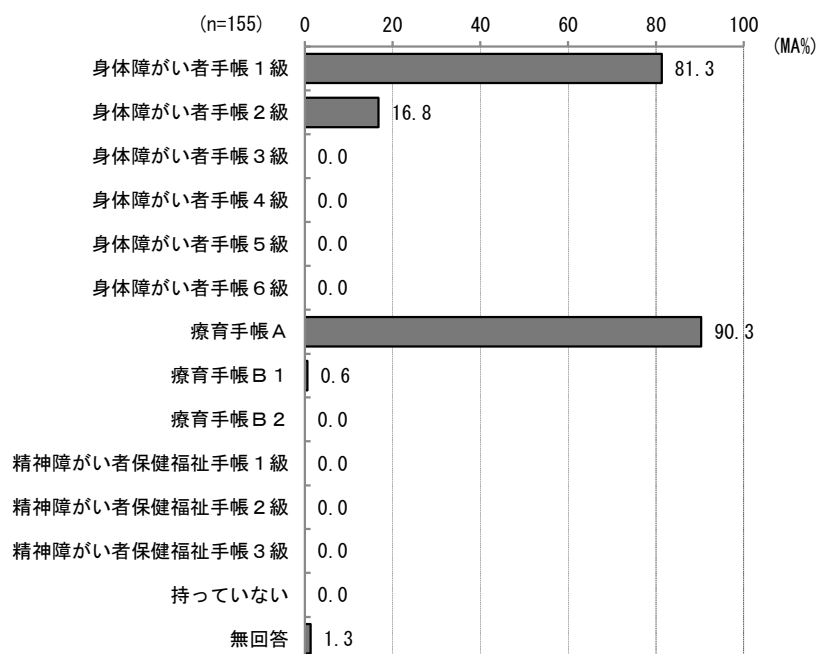


		n	自宅内（どこにも通っていない）	保育所	認定こども園	幼稚園	小学校（通常学級）	小学校（特別支援学級）	特別支援学校小学部	中学校（通常学級）	中学校（特別支援学級）	特別支援学校中等部	高等学校	特別支援学校高等部または 高等支援学校	その他の学校園	児童発達支援事業所	放課後等デイサービス事業所	病院内（入院中のため）	施設内（入所中のため）	その他	無回答
全 体		155	20.0	2.6	0.0	1.3	7.7	11.0	25.8	1.3	3.2	9.0	0.0	15.5	0.6	16.1	45.2	7.1	3.2	4.5	0.0
問3 年齢	0歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1～3歳	17	58.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	52.9	23.5	23.5	5.9	0.0	0.0
	4～6歳	15	40.0	20.0	0.0	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	86.7	20.0	6.7	0.0	26.7	0.0
	7～12歳	71	9.9	0.0	0.0	0.0	16.9	23.9	56.3	0.0	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	2.8	67.6	5.6	2.8	1.4	0.0
	13～15歳	24	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	20.8	50.0	0.0	12.5	0.0	0.0	25.0	4.2	8.3	0.0	0.0
	16～18歳	21	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.2	0.0	0.0	42.9	4.8	0.0	0.0	0.0
	19～20歳	4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0

(6) 障がい者手帳の種類・等級

問 5	お子さんの障がい者手帳の種類・等級は次のうちどれですか。	複数回答
-----	------------------------------	------

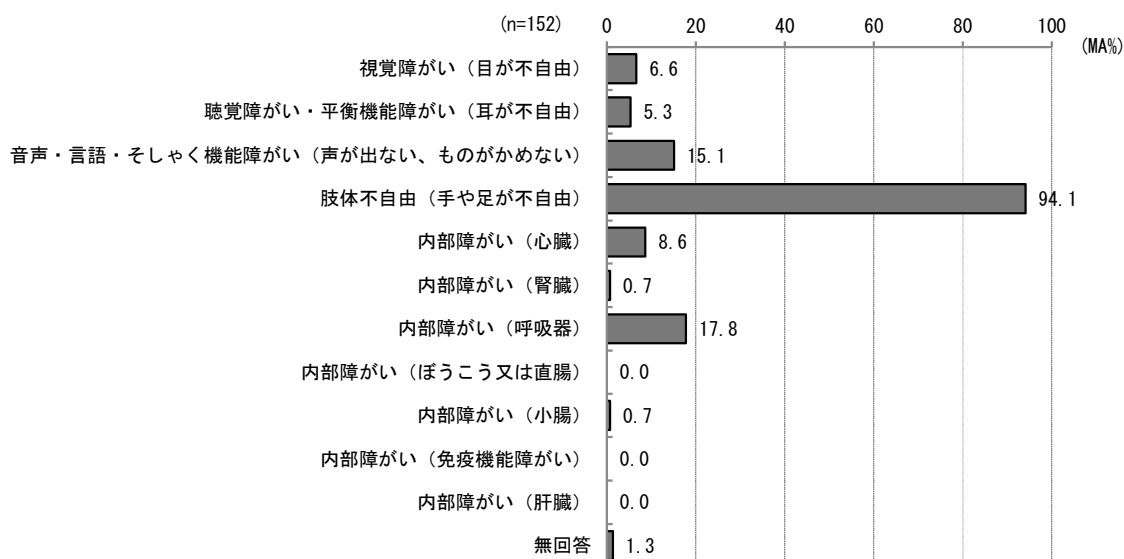
図表 10-1-6 障がい者手帳の種類・等級



(7) 障がいの種類 (部位)

問 6	問 5 で「1. 身体障がい者手帳 1 級」から「6. 身体障がい者手帳 6 級」に○をつけた方におたずねします。 お子さんの障がいの種類 (部位) は次のうちどれですか。	複数回答
-----	--	------

図表 10-1-7 障がいの種類 (部位)

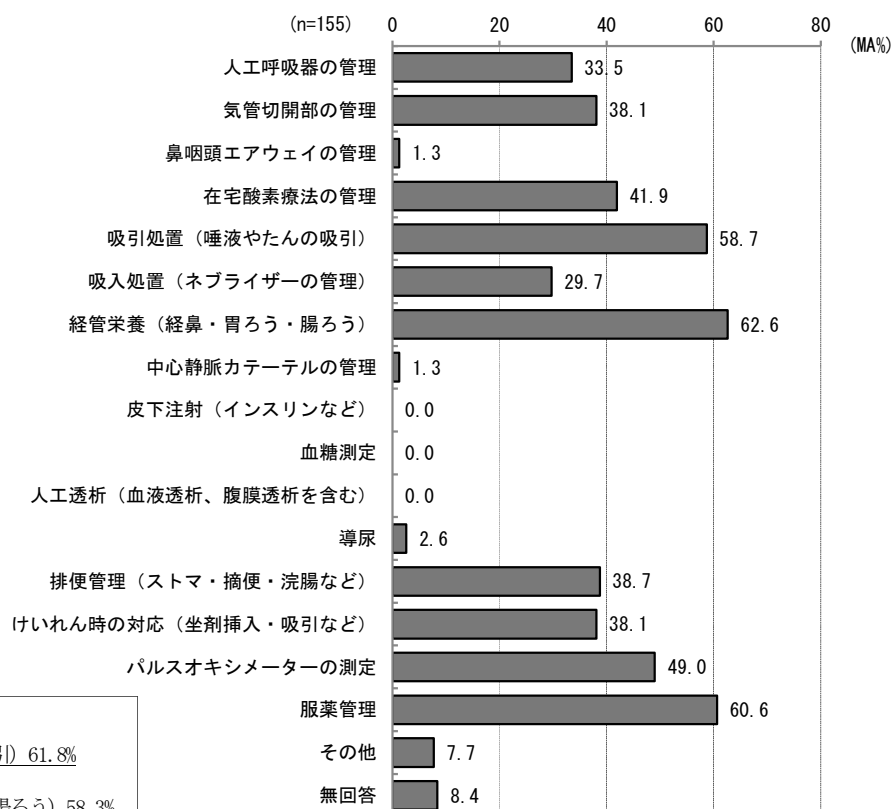


	n	視覚障がい (目が不自由)	聴覚障がい (耳が不自由・平衡機能障がい)	音声・言語・そしゃく機能障がい (声が出ない、ものがかめない)	肢体不自由 (手や足が不自由)	内部障がい (心臓)	内部障がい (腎臓)	内部障がい (呼吸器)	内部障がい (ぼうこう又は直腸)	内部障がい (小腸)	内部障がい (免疫機能障がい)	内部障がい (肝臓)	無回答
全 体	152	6.6	5.3	15.1	94.1	8.6	0.7	17.8	0.0	0.7	0.0	0.0	1.3
問5 障がい者手帳の 種類・等級	身体障がい者手帳 1 級	126	7.9	6.3	17.5	93.7	8.7	0.8	19.0	0.0	0.8	0.0	0.8
	身体障がい者手帳 2 級	26	0.0	0.0	3.8	96.2	7.7	0.0	11.5	0.0	0.0	0.0	3.8
	身体障がい者手帳 3 級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳 4 級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳 5 級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳 6 級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳 A	139	7.2	4.3	15.8	96.4	7.2	0.7	15.8	0.0	0.7	0.0	1.4
	療育手帳 B1	1	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳 B2	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳 1 級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳 2 級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳 3 級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	持っていない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(8) 必要とする医療的ケア

問7	お子さんが必要とされている医療的ケア	複数回答
----	--------------------	------

図表 10-1-8 必要とする医療的ケア



【参考】前回調査結果

- ・吸引処置（唾液やたんの吸引）61.8%
- ・服薬管理 59.7%
- ・経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）58.3%

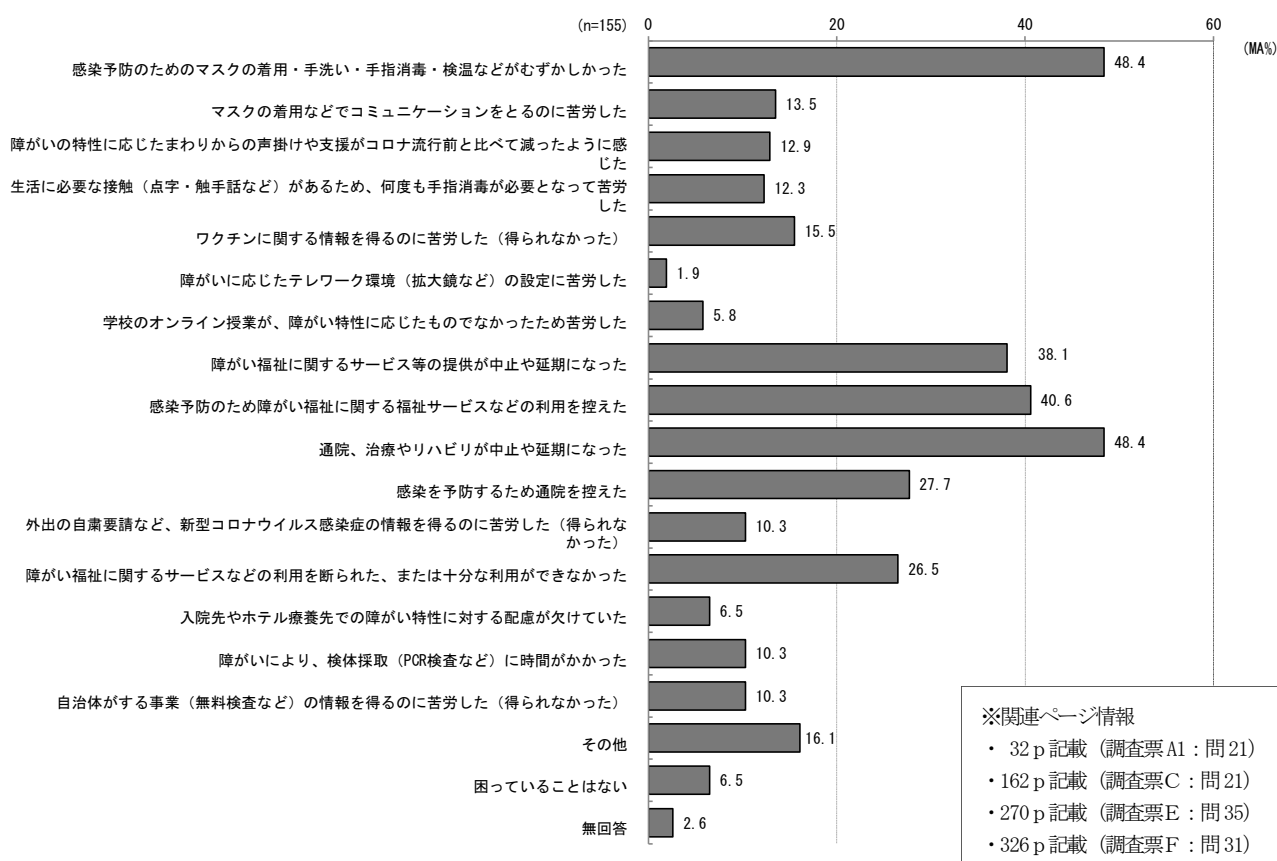
		n	人工呼吸器の管理	気管切開部の管理	鼻咽頭エアウェイの管理	在宅酸素療法の管理	吸引処置（唾液やたんの吸引）	吸入処置（ネブライザーの管理）	経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）	中心静脈カテーテルの管理	皮下注射（インスリンなど）	血糖測定	人工透析（血液透析、腹膜透析を含む）	導尿	排便管理（ストマ・摘便・浣腸など）	けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	パルスオキシメーターの測定	服薬管理	その他	無回答
全 体		155	33.5	38.1	1.3	41.9	58.7	29.7	62.6	1.3	0.0	0.0	0.0	2.6	38.7	38.1	49.0	60.6	7.7	8.4
問4① 生活状況	自宅	148	32.4	38.5	1.4	39.9	57.4	28.4	61.5	1.4	0.0	0.0	0.0	2.7	37.8	37.8	49.3	60.1	8.1	8.8
	施設内（入所中のため）	4	75.0	75.0	0.0	75.0	100.0	75.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	25.0	100.0	0.0	0.0
	その他	2	50.0	50.0	0.0	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0
		4																		
問4② 日中過ごす場所	自宅内（どこにも通っていない）	31	71.0	67.7	0.0	74.2	80.6	48.4	90.3	6.5	0.0	0.0	0.0	3.2	51.6	32.3	87.1	64.5	16.1	0.0
	保育所	4	25.0	25.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	100.0	25.0	0.0
	認定こども園	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	幼稚園	2	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	小学校（通常学級）	12	8.3	41.7	0.0	33.3	50.0	33.3	58.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	41.7	41.7	75.0	25.0	0.0
	小学校（特別支援学級）	17	11.8	35.3	0.0	23.5	52.9	23.5	52.9	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	52.9	23.5	41.2	52.9	5.9	0.0
	特別支援学校 小学部	40	30.0	30.0	2.5	37.5	57.5	35.0	57.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	45.0	62.5	45.0	65.0	2.5	12.5
	中学校（通常学級）	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中学校（特別支援学級）	5	0.0	20.0	0.0	20.0	40.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0
	特別支援学校 中等部	14	14.3	21.4	0.0	28.6	57.1	21.4	57.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	28.6	35.7	50.0	0.0	7.1
	高等学校	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	特別支援学校 高等部または高等支援学校	24	25.0	20.8	4.2	20.8	29.2	12.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.2	29.2	37.5	54.2	8.3	20.8
	その他の学校園	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	児童発達支援事業所	25	56.0	52.0	0.0	76.0	72.0	28.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	28.0	40.0	68.0	64.0	12.0	8.0
	放課後等デイサービス事業所	70	30.0	37.1	1.4	35.7	55.7	30.0	64.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	40.0	42.9	50.0	68.6	4.3	8.6
	病院内（入院中のため）	11	54.5	63.6	0.0	63.6	72.7	36.4	63.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	45.5	45.5	54.5	90.9	0.0	0.0
	施設内（入所中のため）	5	80.0	80.0	0.0	80.0	80.0	60.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	60.0	40.0	100.0	0.0	0.0
	その他	7	57.1	57.1	0.0	71.4	85.7	42.9	85.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	57.1	85.7	85.7	14.3	0.0

(9) 新型コロナウイルス感染症の流行に関連して困っていること

問8	令和2年以降の新型コロナウイルス感染症の流行に関連して、困っていることはありますか。	複数回答
----	--	------

「感染予防のためのマスクの着用・手洗い・手指消毒・検温などがむずかしかった」・「通院、治療やリハビリが中止や延期になった」が48.4%で最も多く、次いで「感染予防のため障がい福祉に関する福祉サービスなどの利用を控えた」が40.6%と続いています。

図表 10-1-9 新型コロナウイルス感染症の流行に関連して困っていること

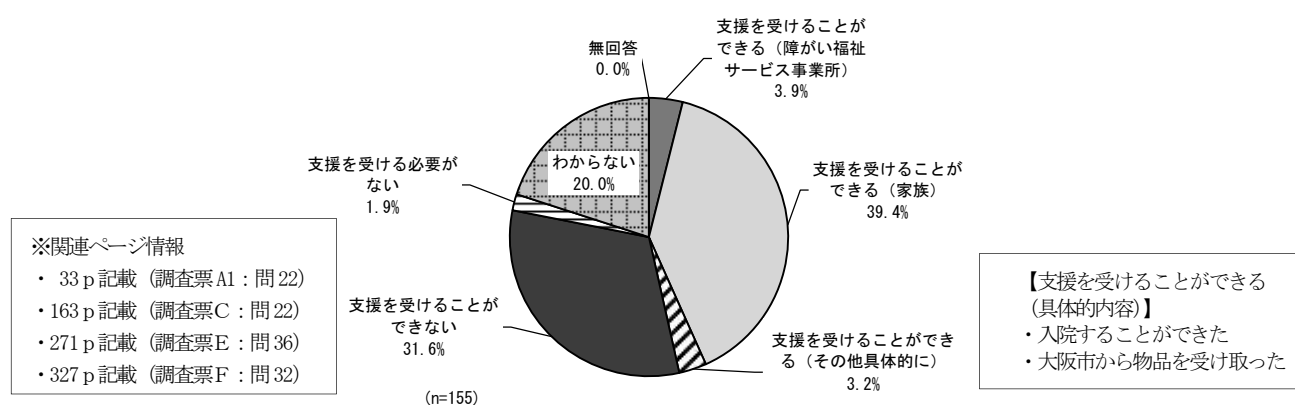


(10) 新型コロナウイルス感染症の陽性者または濃厚接触者になった場合の支援

問9	お子さんが新型コロナウイルス感染症の陽性者または濃厚接触者になった場合、生活をするのに必要な支援を受けることができますか。	単一回答
----	---	------

「支援を受けることができる（家族）」が39.4%で最も多く、次いで「支援を受けることができない」が31.6%、「わからない」が20.0%と続いています。

図表 10-1-10 新型コロナウイルス感染症の陽性者または濃厚接触者になった場合の支援



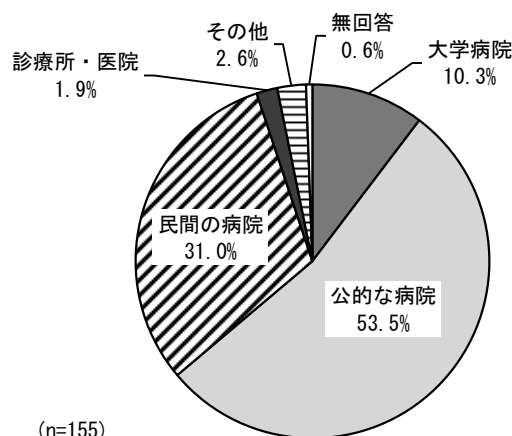
2. 医療の状況について

(1) 主な受診医療機関

問10	お子さんが現在、主にかかっている医療機関は次のうちどれですか。	単一回答
-----	---------------------------------	------

前回同様「公的な病院」が53.5%で最も多く、次いで「民間の病院」が31.0%、「大学病院」が10.3%と続いています。

図表 10-2-1 主な受診医療機関



【参考】前回調査結果

- ・公的な病院 52.8%
- ・民間の病院 28.5%
- ・大学病院 15.3%

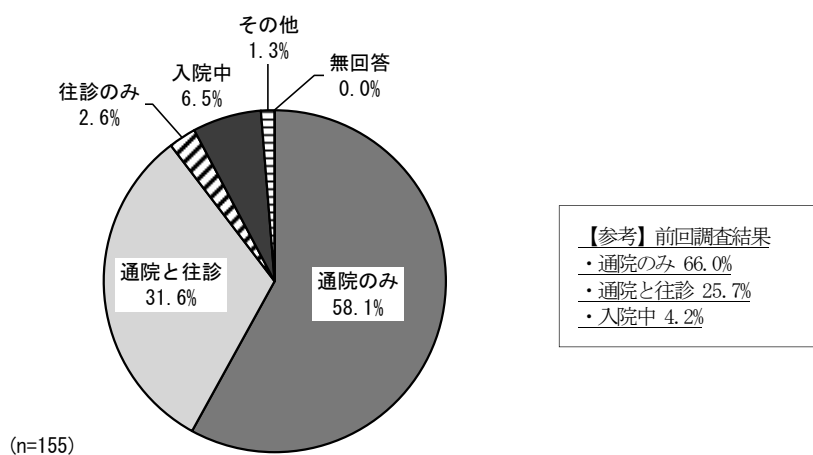
	n	大学病院	公的な病院	民間の病院	診療所・医院	その他	無回答
全 体	155	10.3	53.5	31.0	1.9	2.6	0.6
問7	52	5.8	55.8	28.8	1.9	5.8	1.9
必要とする医療的ケア	59	8.5	50.8	33.9	1.7	3.4	1.7
人工呼吸器の管理	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
気管切開部の管理	65	10.8	52.3	32.3	1.5	3.1	0.0
鼻咽頭エアウェイの管理	91	7.7	53.8	31.9	1.1	4.4	1.1
在宅酸素療法の管理	46	8.7	52.2	32.6	2.2	4.3	0.0
吸引処置(唾液やたんの吸引)	97	9.3	55.7	29.9	1.0	4.1	0.0
経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう)	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中心静脈カテーテルの管理	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
皮下注射(インスリンなど)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人工透析(血液透析、腹膜透析を含む)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
導尿	4	0.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0
排便管理(ストマ・摘便・浣腸など)	60	6.7	55.0	35.0	1.7	1.7	0.0
けいれん時の対応(坐剤挿入・吸引など)	59	6.8	69.5	18.6	0.0	5.1	0.0
パルスオキシメーターの測定	76	7.9	55.3	31.6	1.3	2.6	1.3
服薬管理	94	8.5	54.3	31.9	2.1	3.2	0.0
その他	12	8.3	41.7	41.7	0.0	8.3	0.0

(2) 受診状況

問 1 1	お子さんの現在の受診状況は次のうちどれですか。	単一回答
-------	-------------------------	------

「通院のみ」が 58.1%で最も多く、次いで「通院と往診」が 31.6%、「入院中」が 6.5%と続いています。

図表 10-2-2 受診状況

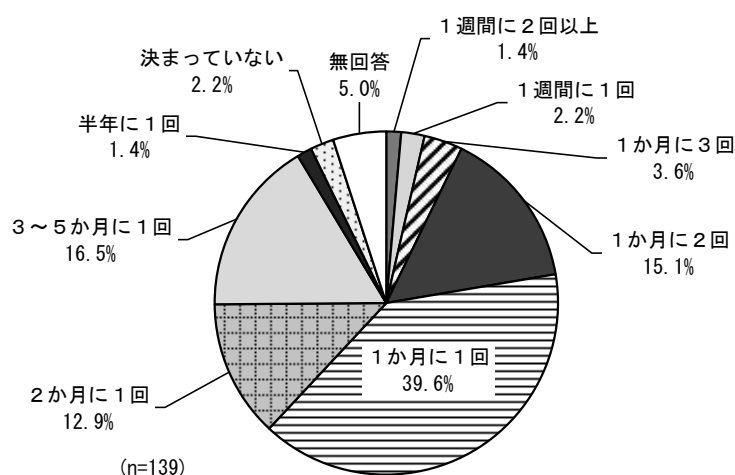


(3) 通院回数

問 1 2 ①	問 11 で「1. 通院のみ」「2. 通院と往診」に○をつけた方におたずねします。 どれぐらいの頻度で通院されていますか。	単一回答
---------	--	------

「1 か月に 1 回」が 39.6%で最も多く、次いで「3～5 か月に 1 回」が 16.5%、「1 か月に 2 回」が 15.1%と続いています。

図表 10-2-3 通院回数

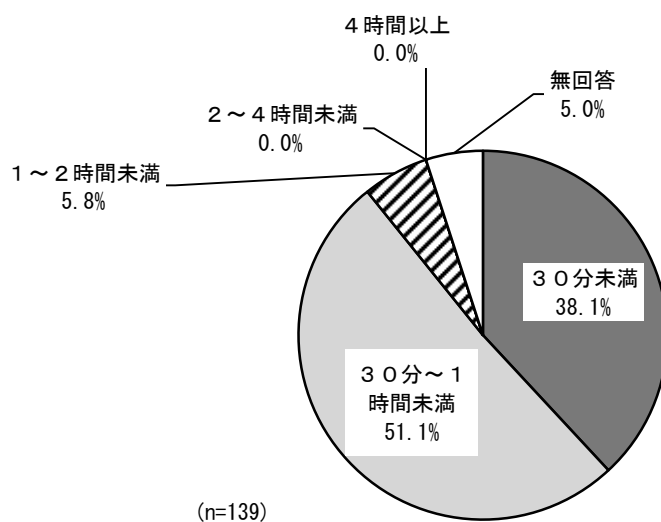


(4) 医療機関までの所要時間

問 1 2 ②	問 11 で「1. 通院のみ」「2. 通院と往診」に○をつけた方におたずねします。 自宅から主にかかっている医療機関までの所要時間（片道）はどれくらいですか。	単一回答
---------	--	------

「30 分～1 時間未満」が 51.1%で最も多く、次いで「30 分未満」が 38.1%、「1～2 時間未満」が 5.8%と続いています。

図表 10-2-4 医療機関までの所要時間

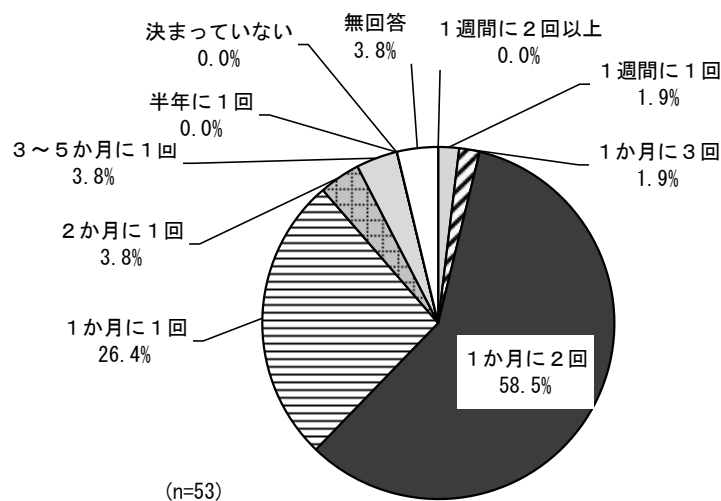


(5) 往診の頻度

問 1 3	問 11 で「2. 通院と往診」「3. 往診のみ」に○をつけた方におたずねします。 往診はどれぐらいの頻度で行われていますか。	単一回答
-------	--	------

「1 か月に2回」が 58.5%で最も多く、次いで「1 か月に1回」が 26.4%、「2 か月に1回」・「3～5 か月に1回」が 3.8%と続いています。

図表 10-2-5 往診の頻度

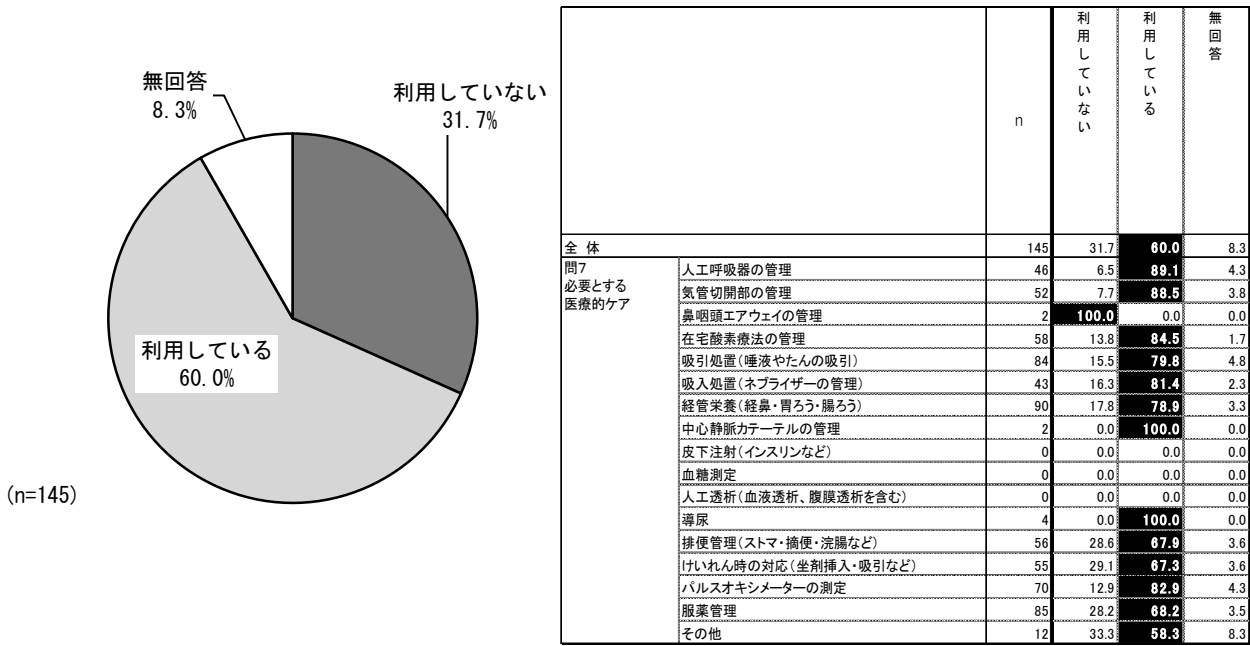


(6) 訪問看護

問 1 4 ①	問 11 で「1. 通院のみ」「2. 通院と往診」「3. 往診のみ」「5. その他」に○をつけた方におたずねします。訪問看護を利用されていますか。	単一回答
---------	---	------

「利用している」が 60.0%で最も多く、次いで「利用していない」が 31.7%と続いています。

図表 10-2-6 訪問看護

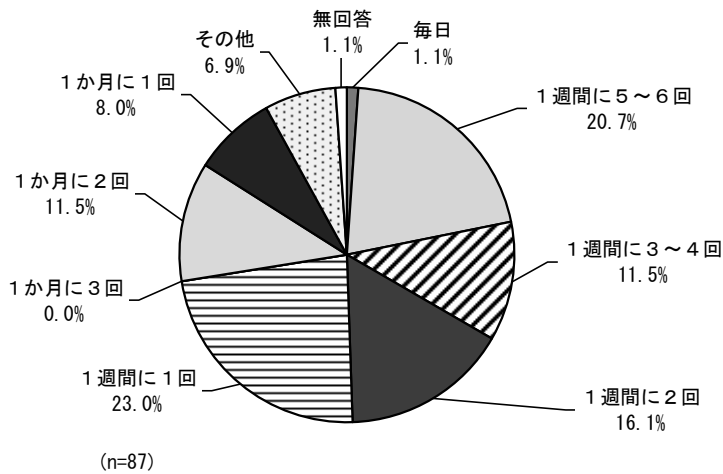


(7) 訪問看護の頻度

問 1 4 ②	問 11 で「1. 通院のみ」「2. 通院と往診」「3. 往診のみ」「5. その他」に○をつけた方におたずねします。訪問はどれぐらいの頻度で行われていますか。	単一回答
---------	---	------

「1週間に1回」が 23.0%で最も多く、次いで「1週間に5～6回」が 20.7%、「1週間に2回」が 16.1%と続いています。

図表 10-2-7 訪問看護の頻度

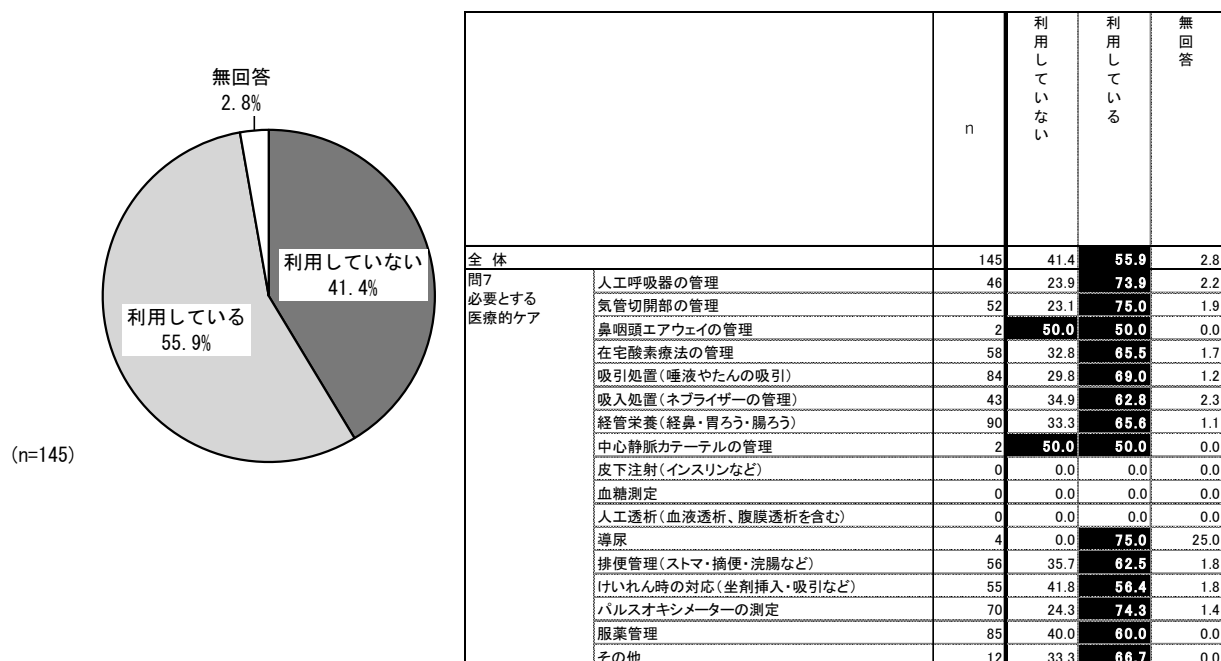


(8) 訪問リハビリテーション

問 1 5 ①	問 11 で「1. 通院のみ」「2. 通院と往診」「3. 往診のみ」「5. その他」に○をつけた方におたずねします。	単一回答
	訪問リハビリテーションを利用されていますか。	

「利用している」が 55.9%で最も多く、次いで「利用していない」が 41.4%と続いています。

図表 10-2-8 訪問リハビリテーション

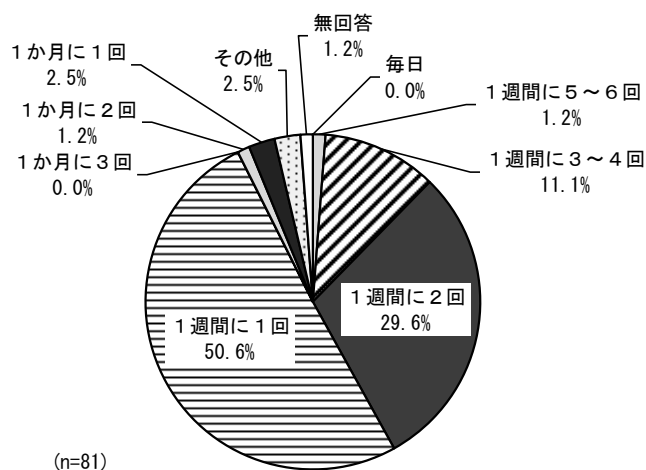


(9) 訪問リハビリテーションの頻度

問 1 5 ②	問 11 で「1. 通院のみ」「2. 通院と往診」「3. 往診のみ」「5. その他」に○をつけた方におたずねします。	単一回答
	訪問はどれぐらいの頻度で行われていますか。	

「1週間に1回」が 50.6%で最も多く、次いで「1週間に2回」29.6%、「1週間に3～4回」が 11.1%と続いています。

図表 10-2-9 訪問リハビリテーションの頻度

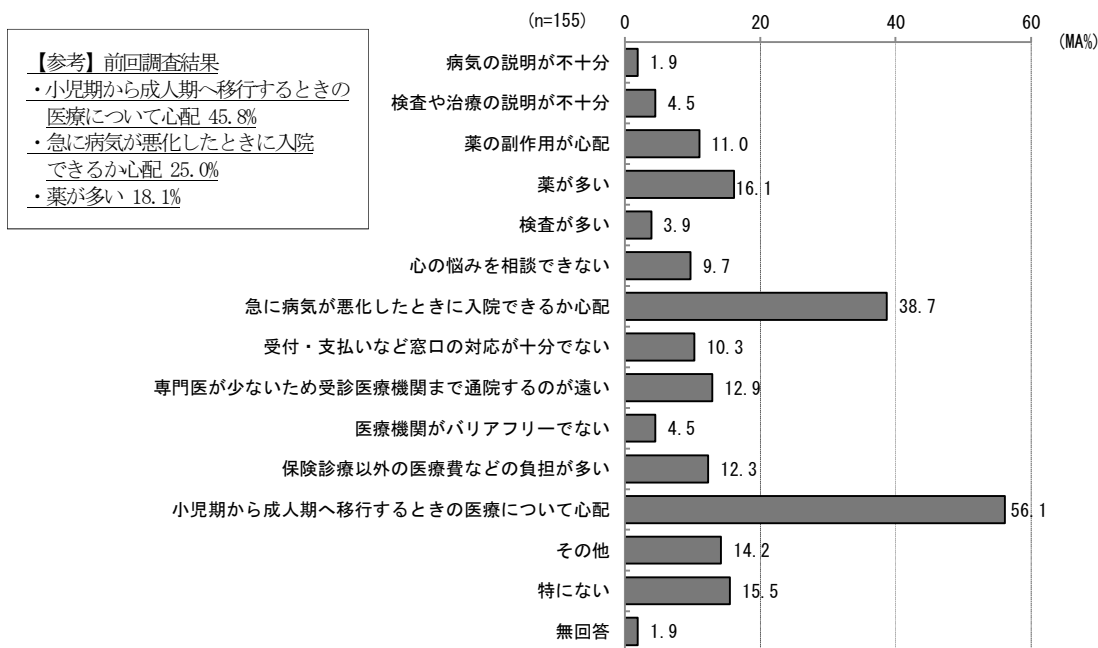


(10) 医療に関する困りごと

問 1 6	医療に関して、何か困っていることはありますか。	複数回答
-------	-------------------------	------

前回同様「小児期から成人期へ移行するときの医療について心配」が 56.1%で最も多く、次いで「急に病気が悪化したときに入院できるか心配」が 38.7%、「薬が多い」が 16.1%と続いています。

図表 10-2-10 医療に関する困りごと



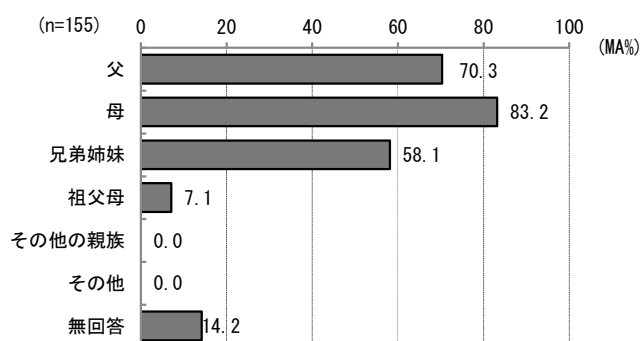
3. 自宅での医療的ケアの状況について

(1) 同居者について

問 1 7	お子さんと一緒に住んでいる方はどなたですか。	複数回答
-------	------------------------	------

「母」が 83.2%で最も多く、次いで「父」が 70.3%、「兄弟姉妹」が 58.1%と続いています。

図表 10-3-1 同居者について

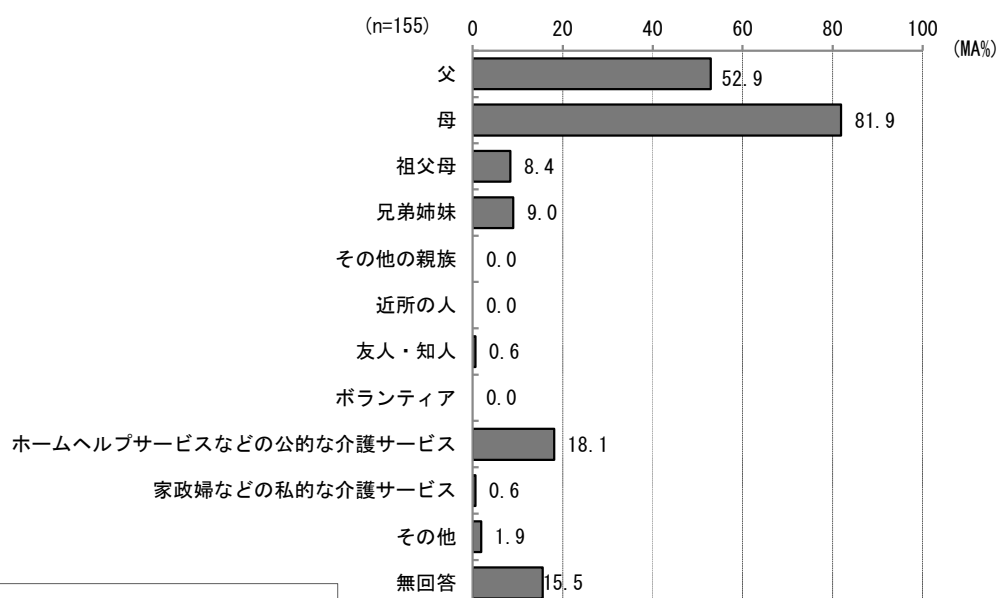


(2) 医療的ケアをしている方

問18① 自宅においてお子さんの医療的ケアをしている方は、次のうちどなたですか。 複数回答

前回同様「母」が81.9%で最も多く、次いで「父」が52.9%、「ホームヘルプサービスなどの公的な介護サービス」が18.1%と続いています。

図表 10-3-2 医療的ケアをしている方



【参考】前回調査結果

- ・母 80.6%
- ・父 52.1%
- ・ホームヘルプサービスなどの公的な介護サービス 19.4%

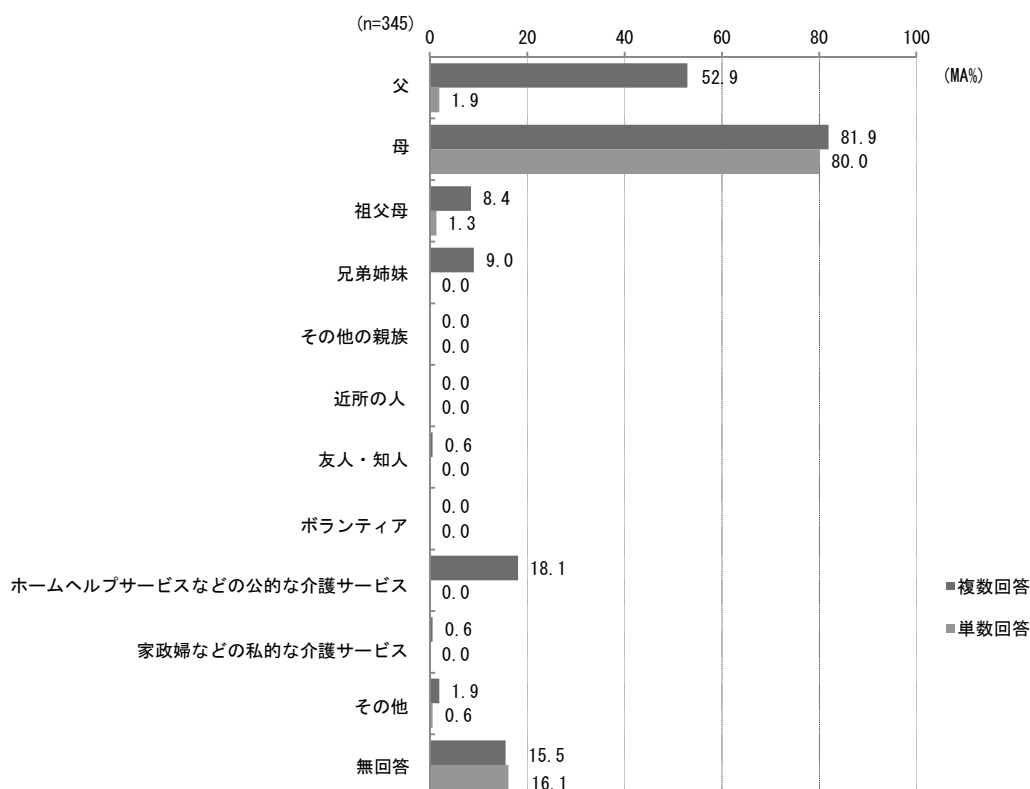
	n	父	母	祖父母	兄弟姉妹	その他の親族	近所の人	友人・知人	ボランティア	の公的なヘルプサービスなどの介護サービス	家政婦などの私的な介護サービス	その他	無回答
全 体	155	52.9	81.9	8.4	9.0	0.0	0.0	0.6	0.0	18.1	0.6	1.9	15.5
問7	52	67.3	90.4	13.5	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	28.8	1.9	3.8	9.6
必要とする医療的ケア	59	71.2	91.5	15.3	11.9	0.0	0.0	1.7	0.0	27.1	1.7	1.7	8.5
気管切開部の管理	2	50.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
鼻咽喉エアウェイの管理	65	67.7	92.3	10.8	9.2	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1	1.5	1.5	7.7
在宅酸素療法の管理	91	69.2	94.5	9.9	9.9	0.0	0.0	1.1	0.0	24.2	1.1	2.2	5.5
吸引処置(唾液やたんの吸引)	46	73.9	93.5	10.9	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.6	2.2	2.2	6.5
吸入処置(ネブライザーの管理)	97	68.0	93.8	9.3	13.4	0.0	0.0	1.0	0.0	20.6	1.0	2.1	5.2
経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう)	2	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中心静脈カテーテルの管理	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
皮下注射(インスリンなど)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人工透析(血液透析、腹膜透析を含む)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
導尿	4	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0
排便管理(ストマ・摘便・洗腸など)	60	63.3	88.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0
けいれん時の対応(坐剤挿入・吸引など)	59	55.9	89.8	8.5	13.6	0.0	0.0	0.0	0.0	23.7	0.0	3.4	10.2
パルスオキシメーターの測定	76	71.1	96.1	11.8	9.2	0.0	0.0	0.0	0.0	23.7	1.3	2.6	3.9
服薬管理	94	54.3	85.1	9.6	10.6	0.0	0.0	0.0	0.0	19.1	1.1	2.1	13.8
その他	12	41.7	75.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	8.3	16.7	16.7

(3) 主に医療的ケアをしている方

問18②	前問①で2つ以上○をつけた方におたずねします。 主に医療的ケアをしている方はどなたですか。	単一回答
------	--	------

「母」が80.0%で最も多く、次いで「父」が1.9%、「祖父母」が1.3%と続いています。

図表 10-3-3 主に医療的ケアをしている方

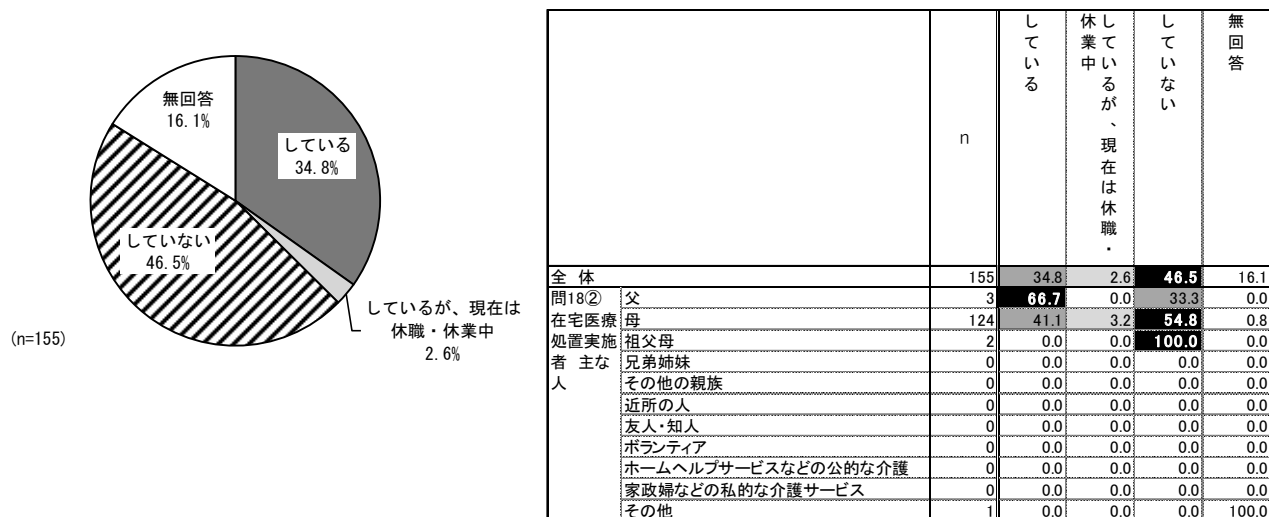


(4) 就労状況

問19①	自宅において主に医療的ケアをしている方の就労状況をおたずねします。 現在就労をされていますか。	単一回答
------	--	------

「していない」が46.5%で最も多く、次いで「している」が34.8%、「しているが、現在は休職・休業中」が2.6%となっています。

図表 10-3-4 就労状況

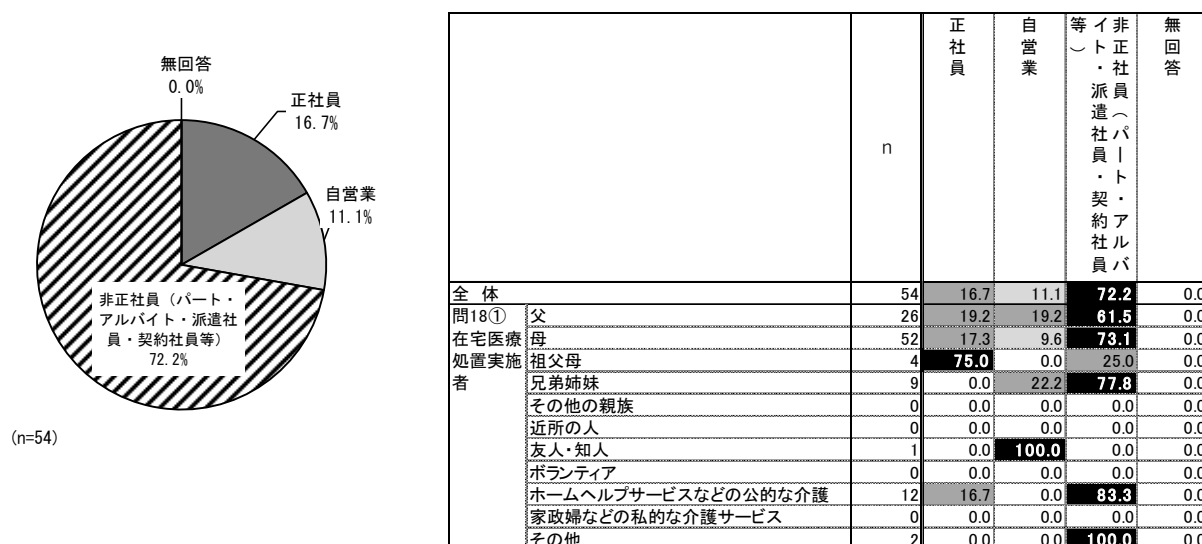


(5) 雇用形態

問19②	①で「1. している」に○をつけた方におたずねします。 雇用形態は次のうちどれですか。	単一回答
------	--	------

「非正社員（パート・アルバイト・派遣社員・契約社員等）」が72.2%で最も多く、次いで「正社員」が16.7%、「自営業」が11.1%と続いています。

図表 10-3-5 雇用形態



(6) 週あたりの勤務日数

問19③	①で「1. している」に○をつけた方におたずねします。 1週あたりの勤務日数は何日ですか。	数値記入
------	--	------

「3日」が25.9%で最も多く、次いで「5日」が24.1%、「4日」が14.8%と続いています。

図表 10-3-6 週あたりの勤務日数

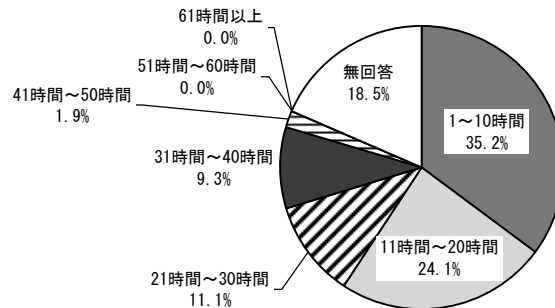


(7) 週あたりの労働時間

問 19④	①で「1. している」に○をつけた方におたずねします。 1 週あたりの労働時間は何時間ですか。	数値記入
-------	--	------

「1～10 時間」が 35.2%で最も多く、次いで「11～20 時間」が 24.1%、「21～30 時間」が 11.1%と続いています。

図表 10-3-7 週あたりの労働時間



(n=54)

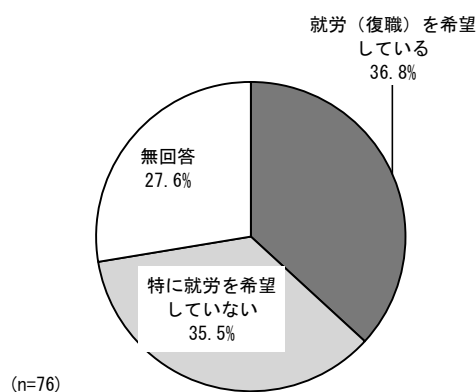
	n	1 ～ 10 時間	11 ～ 20 時間	21 ～ 30 時間	31 ～ 40 時間	41 ～ 50 時間	51 ～ 60 時間	61 時間 以上	無 回 答
全 体	54	35.2	24.1	11.1	9.3	1.9	0.0	0.0	18.5
問18①									
主な在宅医療 処置実施者	26	38.5	19.2	11.5	11.5	3.8	0.0	0.0	15.4
父	52	36.5	25.0	9.6	9.6	0.0	0.0	0.0	19.2
母	4	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
祖父母	9	33.3	33.3	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2
兄弟姉妹	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の親族	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
近所の人	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
友人・知人	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ボランティア	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ホームヘルプサービスなどの公的な介護サービス	12	50.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
家政婦などの私的な介護サービス	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

(8) 就労の希望

問 19⑤	①で「2. しているが、現在は休職・休業中」「3. していない」に○をつけた方におたずねします。就労のご希望	単一回答
-------	--	------

「就労（復職）を希望している」が 36.8%で最も多く、次いで「特に就労を希望していない」が 35.5%と続いています。

図表 10-3-8 就労の希望



(n=76)

	n	就 労 （ 復 職 ） を 希 望 し て い る	特 に 就 労 を 希 望 し て い な い	無 回 答
全 体	76	36.8	35.5	27.6
問18②				
父	1	0.0	0.0	100.0
主な在宅 医療処置 実施者	72	38.9	36.1	25.0
母	2	0.0	50.0	50.0
祖父母	0	0.0	0.0	0.0
兄弟姉妹	0	0.0	0.0	0.0
その他の親族	0	0.0	0.0	0.0
近所の人	0	0.0	0.0	0.0
友人・知人	0	0.0	0.0	0.0
ボランティア	0	0.0	0.0	0.0
ホームヘルプサービスなどの公的な介護	0	0.0	0.0	0.0
家政婦などの私的な介護サービス	0	0.0	0.0	0.0

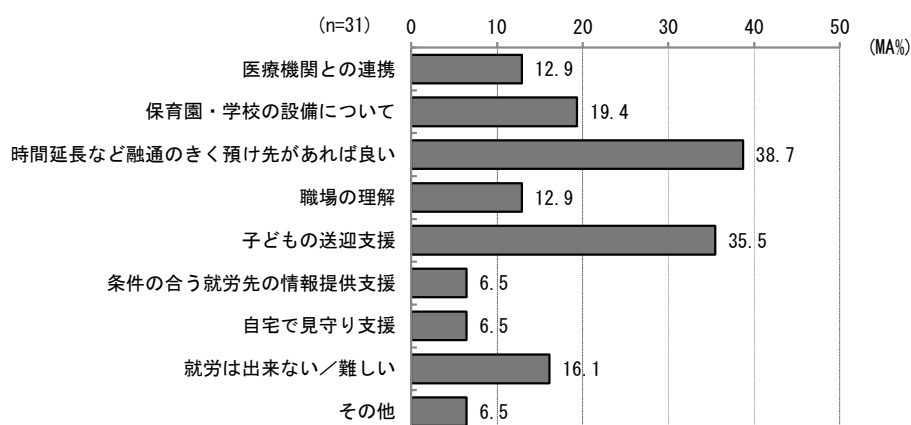
(9) 就労（復職）するための支援

問 19⑥	⑤で「1. 就労（復職）を希望している」に○をつけた方におたずねします。 就労（復職）するためには、どのような支援が必要だと思いますか。	自由記述
-------	---	------

「時間延長など融通のきく預け先があれば良い」が 38.7%で最も多く、次いで「子どもの送迎支援」が 35.5%、「保育園・学校の設備について」が 19.4%と続いています。

図表 10-3-9 就労（復職）するための支援

総数	自由記述有	自由記述無
155	31 (20.0%)	124 (80.0%)



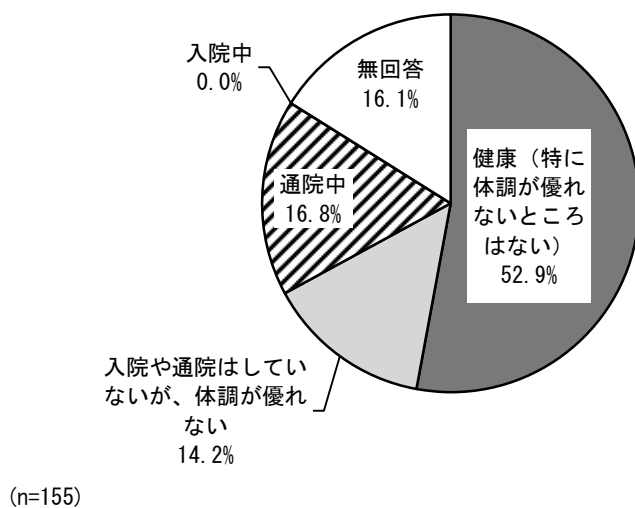
- ・兄も障がいがあるため、むずかしい。何かあった場合は、病院とすぐに連携なりしてくれたら助かる。
- ・急な体調不良等、学校への迎えや通院が必要になることがあるので、仕事をしたいが探せない。そういった状況等に対応してもらえる仕事場を見つけられるように支援してほしい。
- ・不定期でも子どもを預かってくれる事業所、時間帯の融通がきく事業所。
- ・理解ある就労先。
- ・デイサービス利用時間を長くしてほしい。営業時間が中途半端なので、仕事先を探しにくい。
- ・正直、我が子の体調面を考えると(体調が変わりやすいため)難しく、今のところ思いつかないです。復職先の理解が必要かと思う。

(10) 健康状態

問 2 0	自宅において主に医療的ケアをしている方の健康状態はいかがですか。	単一回答
-------	----------------------------------	------

「健康（特に体調が優れないところはない）」が 52.9%で最も多く、次いで「通院中」が 16.8%、「入院や通院はしていないが、体調が優れない」が 14.2%と続いています。

図表 10-3-10 健康状態



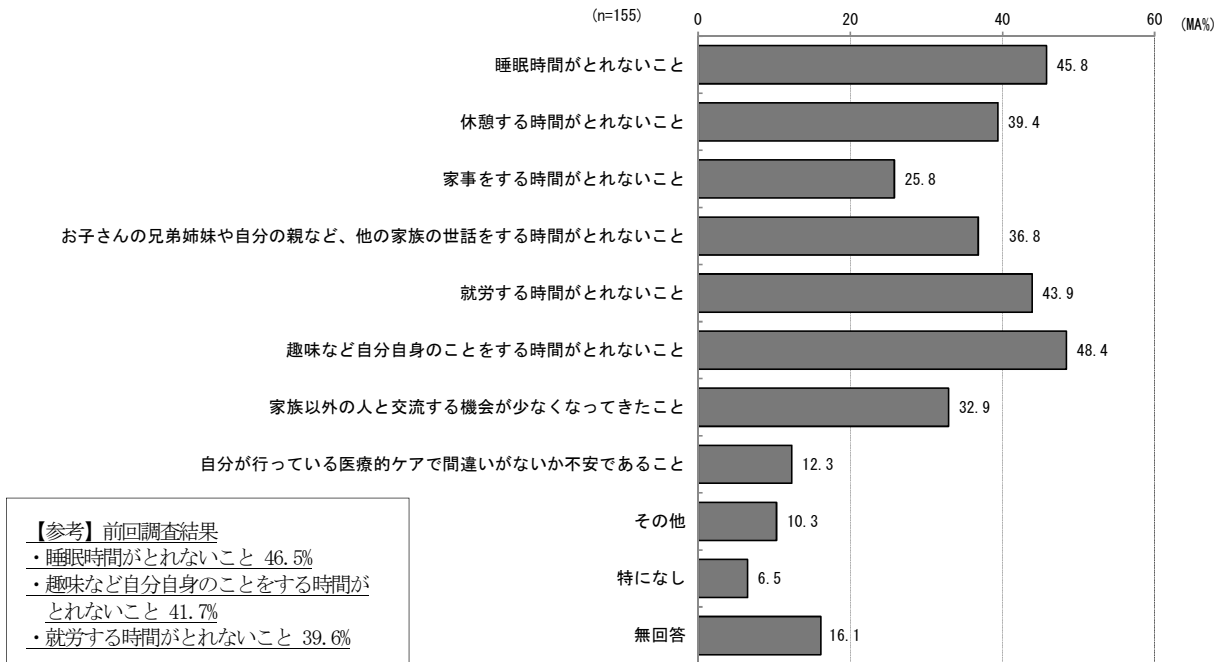
		n	健康（特に 体調が優れ ないところ はない）	入院や通 院が優れ ない	通 院 中	入 院 中	無 回 答
全 体		155	52.9	14.2	16.8	0.0	16.1
問18② 在宅医療処置 実施者 主な人	父	3	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	母	124	63.7	17.7	16.9	0.0	1.6
	祖父母	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	兄弟姉妹	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他の親族	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	近所の人	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	友人・知人	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ボランティア	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ホームヘルプサービスなどの公的な介護サービス	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	家政婦などの私的な介護サービス	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(11) 負担を感じていること

問21	自宅において主に医療的ケアをしている方は、どのようなことに負担を感じられていますか。	複数回答
-----	--	------

「趣味など自分自身のことをする時間がとれないこと」が48.4%で最も多く、次いで「睡眠時間がとれないこと」が45.8%、「就労する時間がとれないこと」が43.9%と続いています。

図表 10-3-11 負担を感じていること



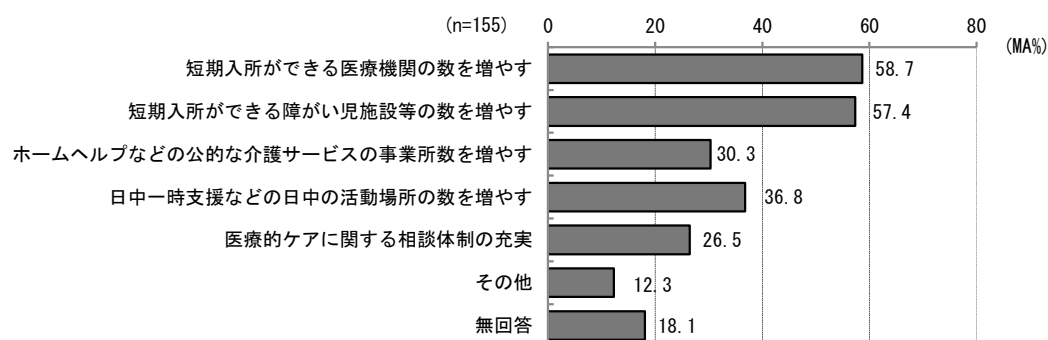
		n	睡眠時間がとれないこと	と休憩する時間がとれないこと	家事をする時間がとれないこと	お子さんの兄弟姉妹や自分の親など、他の家族の世話をする時間がとれないこと	就労する時間がとれないこと	趣味など自分自身のことをする時間がとれないこと	家族以外の人と交流する機会が少なくなってきたこと	自分が行っている医療的ケアで間違いがないか不安であること	その他	特になし	無回答
全体		155	45.8	39.4	25.8	36.8	43.9	48.4	32.9	12.3	10.3	6.5	16.1
問7 必要とする医療的ケア	人工呼吸器の管理	52	71.2	48.1	44.2	51.9	50.0	50.0	44.2	26.9	11.5	3.8	9.6
	気管切開部の管理	59	67.8	42.4	37.3	50.8	50.8	50.8	39.0	22.0	8.5	1.7	8.5
	鼻咽頭エアウェイの管理	2	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	在宅酸素療法の管理	65	69.2	50.8	38.5	46.2	52.3	56.9	41.5	18.5	10.8	1.5	7.7
	吸引処置（唾液やたんの吸引）	91	64.8	46.2	29.7	42.9	50.5	53.8	41.8	18.7	12.1	3.3	6.6
	吸入処置（ネブライザーの管理）	46	71.7	50.0	34.8	45.7	54.3	60.9	45.7	21.7	15.2	0.0	6.5
	経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）	97	59.8	44.3	28.9	45.4	52.6	53.6	38.1	16.5	12.4	2.1	7.2
	中心静脈カテーテルの管理	2	100.0	50.0	0.0	50.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	皮下注射（インスリンなど）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	人工透析（血液透析、腹膜透析を含む）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	導尿	4	50.0	25.0	50.0	100.0	100.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	排便管理（ストマ・排便・浣腸など）	60	58.3	50.0	26.7	43.3	46.7	58.3	40.0	18.3	10.0	1.7	13.3
	けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	59	57.6	49.2	28.8	44.1	47.5	49.2	40.7	15.3	16.9	3.4	10.2
	パルスオキシメーターの測定	76	69.7	50.0	38.2	51.3	53.9	56.6	47.4	21.1	14.5	2.6	3.9
	服薬管理	94	55.3	45.7	30.9	41.5	44.7	48.9	38.3	13.8	12.8	6.4	14.9
	その他	12	58.3	50.0	41.7	33.3	33.3	50.0	50.0	16.7	8.3	8.3	16.7
問18② 在宅医療処置実施者 主な人	父	3	66.7	66.7	33.3	33.3	66.7	100.0	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	母	124	55.6	47.6	31.5	45.2	52.4	58.1	38.7	14.5	12.9	5.6	0.8
	祖父母	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	兄弟姉妹	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他の親族	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	近所の人	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	友人・知人	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ボランティア	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ホームヘルプサービスなどの公的な介護	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	家政婦などの私的な介護サービス	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

(12) 負担を軽減するために必要だと思うこと

問22	自宅での医療的ケアにかかる負担を軽減するために、どのようなことが必要だと思いますか。	複数回答
-----	--	------

「短期入所ができる医療機関の数を増やす」が58.7%で最も多く、次いで「短期入所ができる障がい児施設等の数を増やす」が57.4%、「日中一時支援などの日中の活動場所の数を増やす」が36.8%と続いています。

図表 10-3-12 負担を軽減するために必要だと思うこと



		n	の短期入所を増やすことができる医療機関	施設等入所ができる障がい児	増やすサービスなどの事業所をな	ホームヘルプなどの事業所をな	活動場所の数を増やす	日中一時支援などの日中の活動場所の数を増やす	制医療的ケアに関する相談体制の充実	その他	無回答
全 体		155	58.7	57.4	30.3	36.8	26.5	12.3	18.1		
問7 必要とする医療的ケア	人工呼吸器の管理	52	69.2	61.5	48.1	51.9	48.1	15.4	11.5		
	気管切開部の管理	59	64.4	61.0	39.0	47.5	42.4	15.3	10.2		
	鼻咽頭エアウェイの管理	2	100.0	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0		
	在宅酸素療法の管理	65	63.1	53.8	38.5	46.2	36.9	13.8	9.2		
	吸引処置(唾液やたんの吸引)	91	70.3	60.4	39.6	41.8	36.3	16.5	7.7		
	吸入処置(ネブライザーの管理)	46	58.7	52.2	34.8	41.3	34.8	21.7	8.7		
	経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう)	97	67.0	60.8	34.0	42.3	33.0	15.5	8.2		
	中心静脈カテーテルの管理	2	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0		
	皮下注射(インスリンなど)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	人工透析(血液透析、腹膜透析を含む)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	導尿	4	75.0	75.0	50.0	75.0	50.0	0.0	0.0		
	排便管理(ストマ・排便・浣腸など)	60	61.7	60.0	38.3	45.0	41.7	11.7	11.7		
	けいれん時の対応(坐剤挿入・吸引など)	59	72.9	61.0	42.4	40.7	33.9	13.6	10.2		
	パルスオキシメーターの測定	76	72.4	63.2	42.1	47.4	42.1	18.4	5.3		
	服薬管理	94	61.7	58.5	31.9	41.5	34.0	13.8	16.0		
	その他	12	66.7	66.7	16.7	41.7	25.0	25.0	25.0		

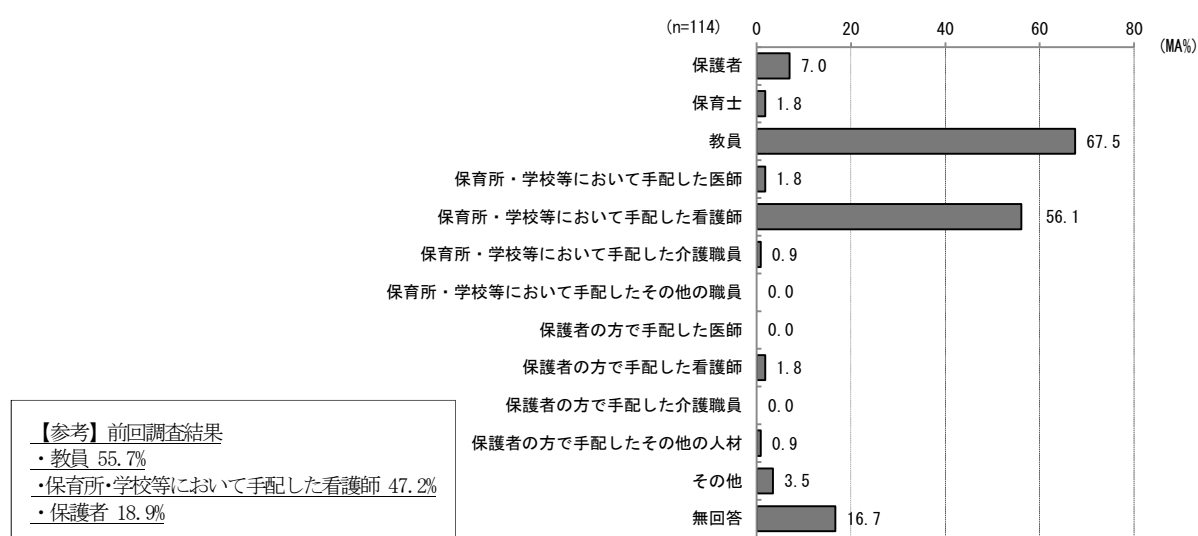
4. 保育所・学校等での医療的ケアの状況について

(1) 医療的ケアをしている方

問23①	<u>お子さんが保育所・学校等に通っている方におたずねします。</u> 保育所・学校等においてお子さんの医療的ケアをしている方は、次のうちどなたですか。	複数回答
------	--	------

前回同様「教員」が67.5%で最も多く、次いで「保育所・学校等において手配した看護師」が56.1%、「保護者」が7.0%と続いています。

図表 10-4-1 医療的ケアをしている方

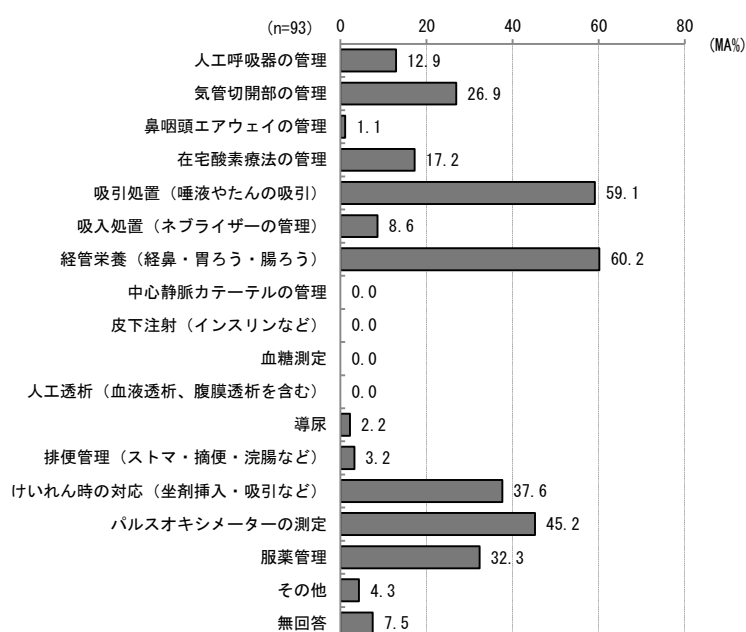


(2) 行われている医療的ケア

問23②	<u>お子さんが保育所・学校等に通っている方におたずねします。</u> ①で「1. 保護者」以外に○をつけた方におたずねします。 保育所・学校等においてお子さんに行われている医療的ケア	複数回答
------	---	------

「経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）」が60.2%で最も多く、次いで「吸引処置（唾液やたんの吸引）」が59.1%、「パルスオキシメーターの測定」が45.2%と続いています。

図表 10-4-2 行われている医療的ケア

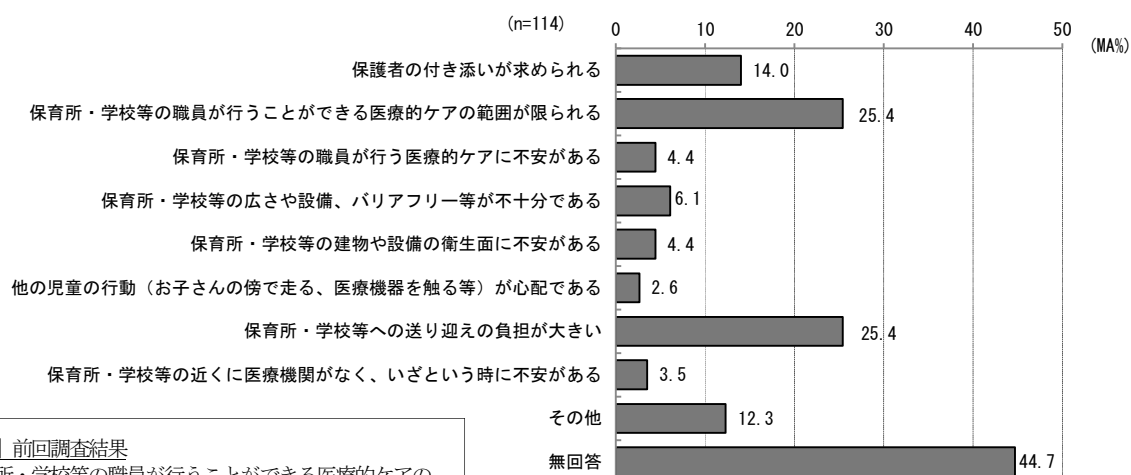


(3) 医療的ケアに関する困りごと・心配事

問 2 3 ③	お子さんが保育所・学校等に通っている方におたずねします。	複数回答
	保育所・学校等における医療的ケアに関して困っていることや心配なことはありますか。	

「保育所・学校等の職員が行うことができる医療的ケアの範囲が限られる」「保育所・学校等への送り迎えの負担が大きい」が 25.4% で最も多く、次いで「保護者の付き添いが求められる」が 14.0% と続いています。

図表 10-4-3 医療的ケアに関する困りごと・心配事



【参考】前回調査結果

- ・保育所・学校等の職員が行うことができる医療的ケアの範囲が限られる 26.4%
- ・保護者の付き添いが求められる 20.8%
- ・保育所・学校等への送り迎えの負担が大きい 20.8%

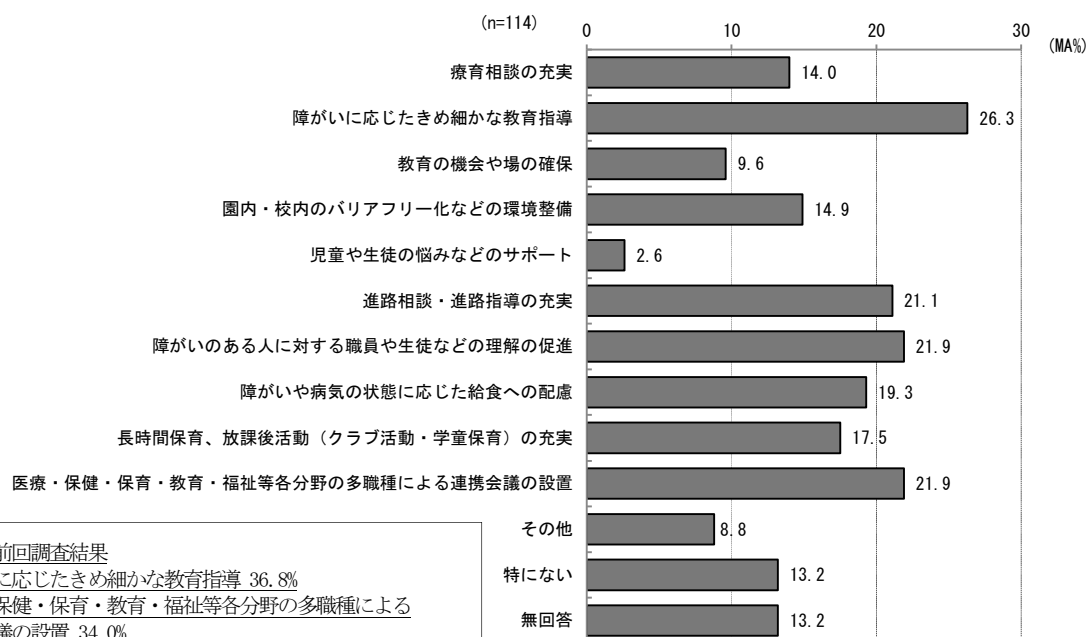
		n	保護者の 付き添いが 求められる	保育所・学 校等の職 員のケア の範囲が 限られる	保育所・学 校等の職 員が行 うことが できる医 療的ケア	保育所・学 校等の広 さや設備 、バリア フリー等 が不十分 である	保育所・学 校等の建 物や設備 の衛生面 に不安が ある	他の児童 の行動（ お子さん の傍で走 る、医療 機器に触 る等）が 心配であ る	保育所・学 校等への 送り迎え の負担が 大きい	保育所・学 校等の近 くに医療 機関がな く、いざ という時 に不安が ある	その他	無 回 答
全 体		114	14.0	25.4	4.4	6.1	4.4	2.6	25.4	3.5	12.3	44.7
問7 必要とす る医療的 ケア	人工呼吸器の管理	23	30.4	47.8	4.3	13.0	13.0	8.7	34.8	8.7	13.0	34.8
	気管切開部の管理	31	29.0	45.2	3.2	12.9	9.7	6.5	32.3	6.5	19.4	25.8
	鼻咽頭エアウェイの管理	2	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	在宅酸素療法の管理	35	34.3	48.6	8.6	14.3	11.4	2.9	45.7	5.7	11.4	22.9
	吸引処置（唾液やたんの吸引）	56	25.0	39.3	3.6	8.9	7.1	3.6	33.9	1.8	12.5	32.1
	吸入処置（ネブライザーの管理）	28	28.6	35.7	7.1	17.9	10.7	3.6	53.6	3.6	21.4	25.0
	経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）	60	23.3	38.3	5.0	10.0	6.7	1.7	30.0	3.3	18.3	31.7
	中心静脈カテーテルの管理	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	皮下注射（インスリンなど）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	人工透析（血液透析、腹膜透析を含む）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	導尿	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	排便管理（ストマ・排便・浣腸など）	41	19.5	29.3	2.4	7.3	9.8	0.0	29.3	2.4	14.6	43.9
	けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	45	26.7	40.0	6.7	11.1	11.1	2.2	37.8	6.7	17.8	24.4
パルスオキシメーターの測定	43	30.2	46.5	4.7	11.6	9.3	4.7	37.2	4.7	14.0	30.2	
服薬管理	64	20.3	28.1	7.8	10.9	6.3	3.1	31.3	6.3	15.6	37.5	
その他	8	12.5	12.5	12.5	12.5	0.0	12.5	37.5	12.5	37.5	37.5	

(4) 医療的ケア以外に充実してほしいこと

問23④	お子さんが保育所・学校等に通っている方におたずねします。	複数回答
	医療的ケア以外に、保育所・学校等において充実してほしいことは、次のうちどれですか。	

「障がいに応じたきめ細かな教育指導」が26.3%で最も多く、次いで「障がいのある人に対する職員や生徒などの理解の促進」・「医療・保健・保育・教育・福祉等各分野の多職種による連携会議の設置」が21.9%と続いています。

図表 10-4-4 医療的ケア以外に充実してほしいこと



【参考】前回調査結果

- ・障がいに応じたきめ細かな教育指導 36.8%
- ・医療・保健・保育・教育・福祉等各分野の多職種による連携会議の設置 34.0%
- ・障がいのある人に対する職員や生徒などの理解の促進 29.2%

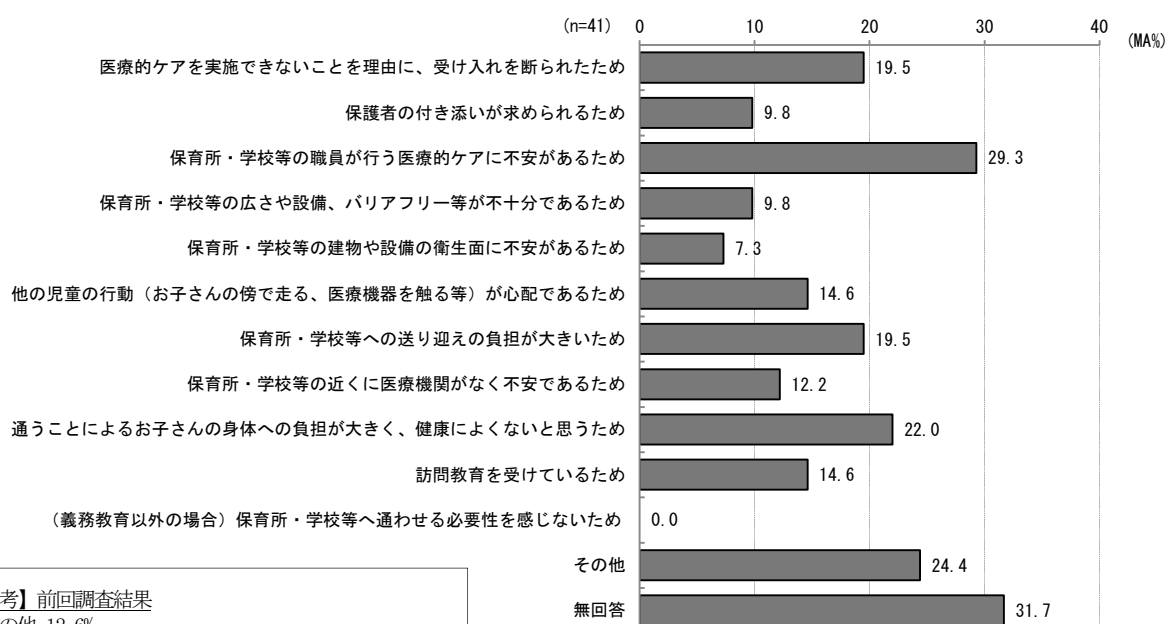
	n	療育相談の充実	障がい指導	教育の機会や場の確保	園内・校内のバリアフリー化などの環境整備	児童や生徒の悩みなどのサポート	進路相談・進路指導の充実	障がいのある人に対する理解の促進	障がいや病気の状態に応じた給食への配慮	長時間保育・放課後活動（クラブ活動・学童保育）の充実	医療・保健・保育・教育・福祉等各分野の多職種による連携会議の設置	その他	特にない	無回答
全 体	114	14.0	26.3	9.6	14.9	2.6	21.1	21.9	19.3	17.5	21.9	8.8	13.2	13.2
問7	23	8.7	13.0	4.3	21.7	4.3	13.0	21.7	4.3	4.3	34.8	13.0	26.1	8.7
必要とする医療的ケア	31	16.1	25.8	9.7	22.6	3.2	12.9	19.4	12.9	9.7	25.8	9.7	19.4	3.2
人工呼吸器の管理	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
気管切開部の管理	35	20.0	28.6	8.6	22.9	0.0	17.1	25.7	20.0	14.3	28.6	14.3	14.3	5.7
鼻咽頭エアウェイの管理	56	14.3	26.8	12.5	19.6	1.8	12.5	21.4	25.0	12.5	28.6	8.9	14.3	7.1
在宅酸素療法の管理	28	28.6	35.7	17.9	28.6	0.0	7.1	35.7	32.1	14.3	39.3	14.3	7.1	3.6
吸引処置（唾液やたんの吸引）	60	15.0	28.3	11.7	16.7	0.0	10.0	21.7	23.3	11.7	26.7	10.0	18.3	8.3
吸入処置（ネブライザーの管理）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中心静脈カテーテルの管理	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
皮下注射（インスリンなど）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人工透析（血液透析、腹膜透析を含む）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
導尿	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
排便管理（ストマ・排便・洗腸など）	41	17.1	26.8	12.2	12.2	0.0	17.1	22.0	19.5	17.1	17.1	9.8	19.5	9.8
けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	45	20.0	24.4	13.3	22.2	2.2	13.3	24.4	28.9	11.1	33.3	13.3	13.3	8.9
パルスオキシメーターの測定	43	16.3	32.6	11.6	23.3	2.3	11.6	23.3	18.6	11.6	30.2	14.0	18.6	4.7
服薬管理	64	18.8	29.7	12.5	18.8	0.0	20.3	26.6	21.9	18.8	31.3	14.1	14.1	4.7
その他	8	37.5	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	62.5	0.0	12.5	25.0	50.0	0.0	12.5

(5) 保育所・学校等に通っていない理由

問24①	お子さんが保育所・学校等に通われていない方におたずねします。 お子さんが保育所・学校等に通われていない理由	複数回答
------	--	------

「保育所・学校等の職員が行う医療的ケアに不安があるため」が29.3%で最も多く、次いで「その他」が24.4%、「通うことによるお子さんの身体への負担が大きく、健康によくないと思うため」が22.0%と続いています。

図表 10-4-5 保育所・学校等に通っていない理由



【参考】前回調査結果

- ・その他 12.6%
- ・通うところによるお子さんの身体への負担が大きく、健康によくないと思うため 9.7%
- ・保護者の付き添いが求められるため 8.7%

		n	断られた理由に、受け入れを	医療的ケアを実施できない	保護者の付き添いが求められるため	保育所・学校等の職員が行う医療的ケアに不安があるため	保育所・学校等の広さや設備、バリアフリー等が不十分であるため	保育所・学校等の建物や設備の衛生面に不安があるため	他の児童の行動（お子さんの傍で走る、医療機器を触る等）が心配であるため	保育所・学校等への送り迎えの負担が大きいため	保育所・学校等の近くに医療機関がなく不安であるため	通うことによるお子さんの身体への負担が大きく、健康によくないと思うため	訪問教育を受けているため	（義務教育以外の場合）保育所・学校等へ通わせる必要性を感じないため	その他	無回答
全 体		41	19.5	9.8	29.3	9.8	7.3	14.6	19.5	12.2	22.0	14.6	0.0	24.4	31.7	
問7	人工呼吸器の管理	29	17.2	10.3	34.5	6.9	6.9	17.2	20.7	17.2	27.6	13.8	0.0	27.6	24.1	
必要とする医療的ケア	気管切開部の管理	28	17.9	7.1	35.7	7.1	3.6	14.3	21.4	17.9	28.6	14.3	0.0	28.6	25.0	
	鼻咽喉エアウェイの管理	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	在宅酸素療法の管理	30	10.0	6.7	23.3	3.3	6.7	16.7	13.3	10.0	20.0	13.3	0.0	30.0	33.3	
	吸引処置（唾液やたんの吸引）	35	17.1	8.6	31.4	8.6	8.6	17.1	17.1	14.3	22.9	14.3	0.0	28.6	31.4	
	吸入処置（ネブライザーの管理）	18	16.7	11.1	33.3	5.6	5.6	16.7	22.2	16.7	22.2	22.2	0.0	27.8	22.2	
	経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）	37	18.9	10.8	27.0	8.1	5.4	13.5	18.9	8.1	18.9	16.2	0.0	24.3	29.7	
	中心静脈カテーテルの管理	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	
	皮下注射（インスリンなど）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	人工透析（血液透析、腹膜透析を含む）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
導尿	2	0.0	100.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
排便管理（ストマ・排便・洗腸など）	19	15.8	10.5	21.1	10.5	0.0	5.3	10.5	5.3	15.8	15.8	0.0	26.3	26.3		
けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	14	7.1	14.3	14.3	0.0	7.1	14.3	14.3	14.3	14.3	21.4	0.0	21.4	50.0		
パルスオキシメーターの測定	33	18.2	9.1	33.3	9.1	9.1	18.2	18.2	15.2	24.2	12.1	0.0	30.3	30.3		
服薬管理	30	16.7	10.0	30.0	6.7	3.3	10.0	16.7	10.0	20.0	16.7	0.0	20.0	36.7		
その他	4	50.0	25.0	75.0	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0		

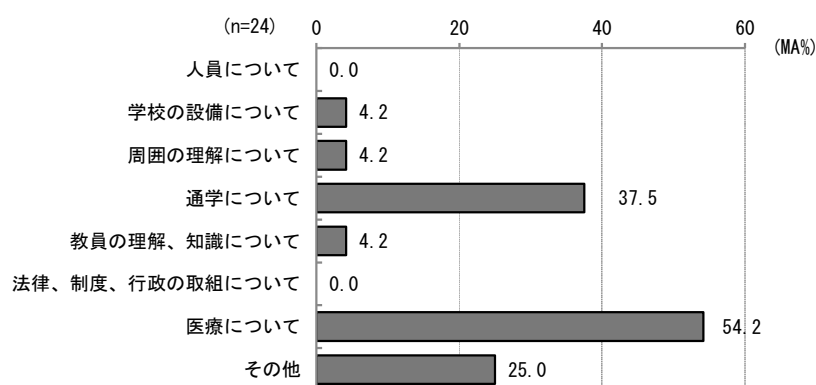
(6) 保育所・学校等に通えるようになるために必要な支援

問 2 4 ②	<u>お子さんが保育所・学校等に通われていない方におたずねします。</u> お子さんが保育所・学校等に通えるようになるために、どのような支援が必要だと思いますか。	自由記述
---------	---	------

「医療について」が 54.2%で最も多く、次いで、「通学について」が 37.5%、「その他」が 25.0%と続いています。

図表 10-4-6 保育所・学校等に通えるようになるために必要な支援

総数	自由記述有	自由記述無
155	24 (15.5%)	131 (84.5%)



- ・保護者は付き添いをしなくても送迎のため必要な看護師などを増やす。
- ・保育園や学校に看護師が必要、ヘルパーも必要。
- ・現在入所している大阪発達総合療育センターフェニックスから大阪府立東住吉支援学校まで送迎サービスを受けること。
- ・理解ある就労先。
- ・体調が不安定なので、不安定な状態でも受け入れてくれる、体制が整ったところでないといけない。

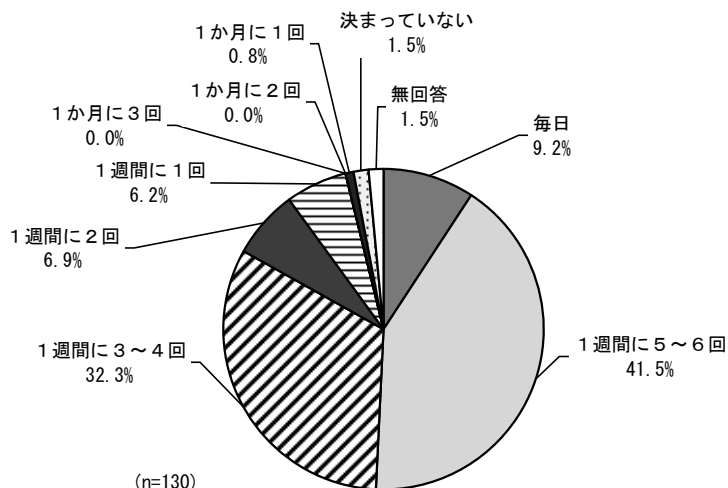
5. 福祉サービス事業所等での医療的ケアの状況について

(1) 福祉サービス事業所等の利用頻度

問 2 5	お子さんが福祉サービス事業所等に通われている方におたずねします。 どれくらいの頻度で利用されていますか。	単一回答
-------	---	------

「1週間に5～6回」が41.5%で最も多く、次いで「1週間に3～4回」が32.3%、「毎日」が9.2%と続いています。

図表 10-5-1 福祉サービス事業所等の利用頻度

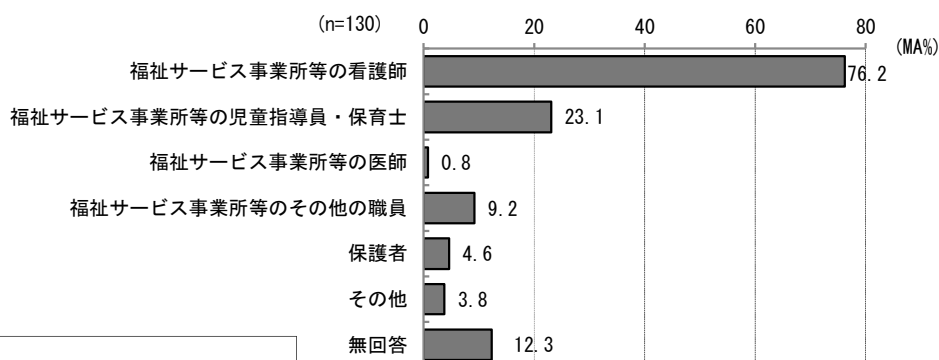


(2) 医療的ケアをしている方

問 2 6 ①	お子さんが福祉サービス事業所等に通われている方におたずねします。 福祉サービス事業所等においてお子さんの医療的ケアをしている方は、次のうちどなたですか。	複数回答
---------	---	------

「福祉サービス事業所等の看護師」が76.2%で最も多く、次いで「福祉サービス事業所等の児童指導員・保育士」が23.1%、「福祉サービス事業所等のその他の職員」が9.2%と続いています。

図表 10-5-2 医療的ケアをしている方



【参考】前回調査結果

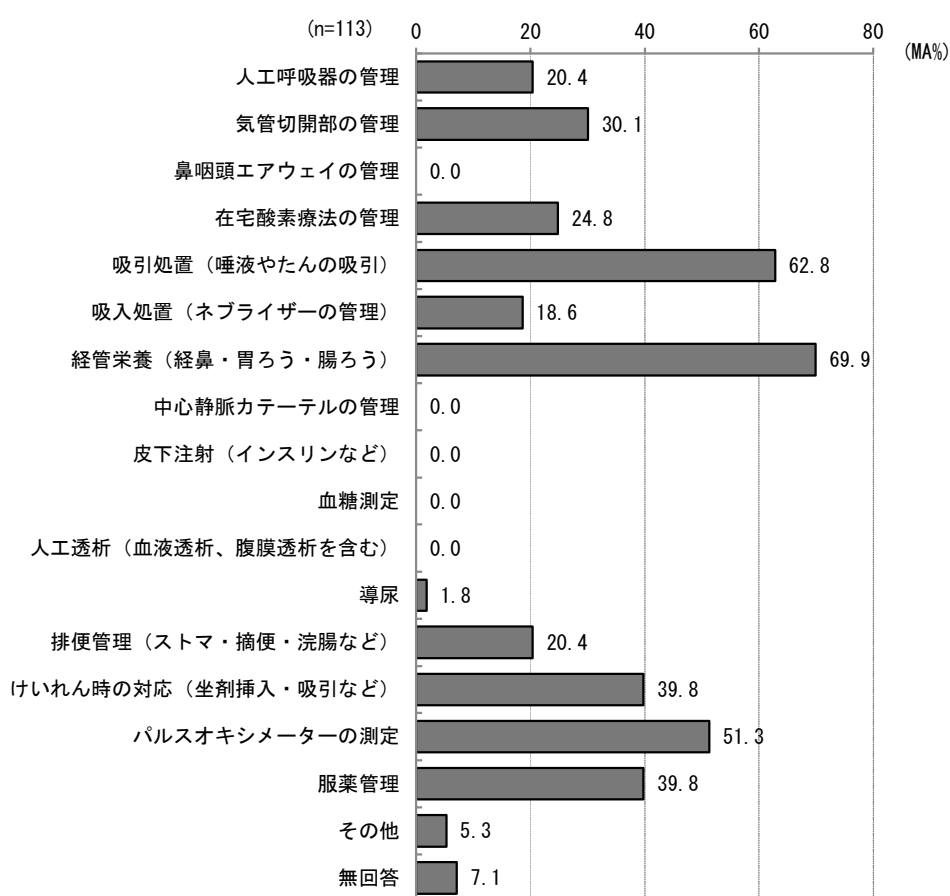
- ・福祉サービス事業所等の看護師 74.8%
- ・福祉サービス事業所等の児童指導員・保育士 24.3%
- ・保護者 14.4%

(3) 行われている医療的ケア

問 26②	問 26①で「1. 福祉サービス事業所等の看護師」から「4. 福祉サービス事業所等のその他の職員」、「6. その他」に○をつけた方におたずねします。 福祉サービス事業所等においてお子さんに行われている医療的ケアについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。	複数回答
-------	---	------

「経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）」が 69.9%で最も多く、次いで「吸引処置（唾液やたんの吸引）」が 62.8%、「パルスオキシメーターの測定」が 51.3%と続いています。

図表 10-5-3 行われている医療的ケア

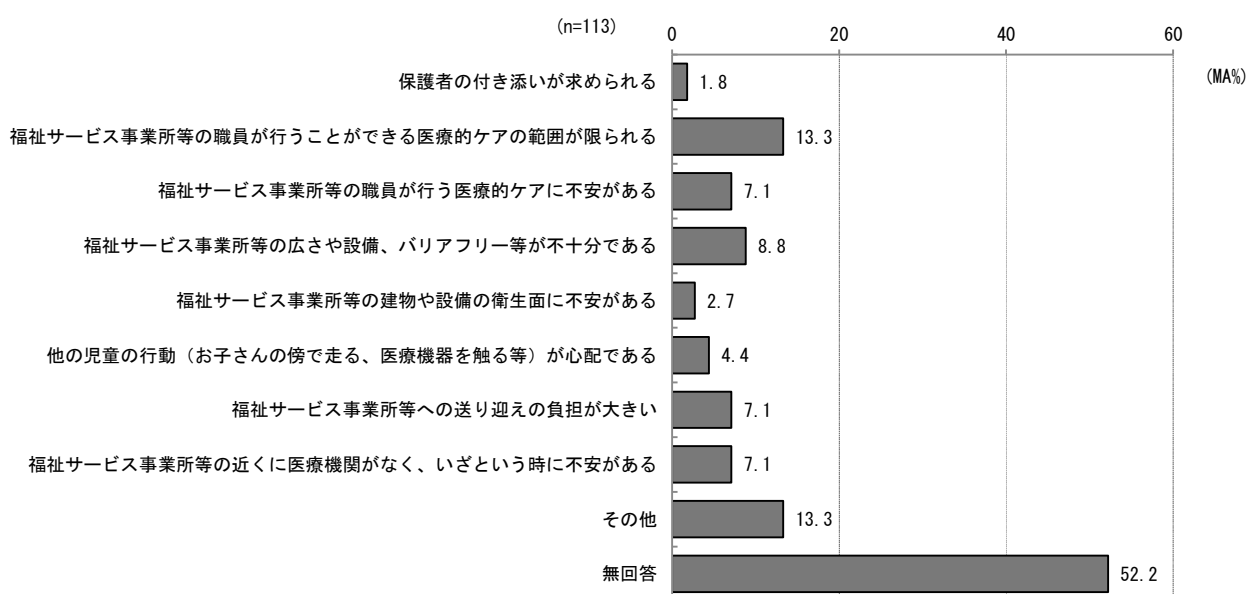


(4) 医療的ケアに関する困りごと・心配事

問 2 6 ③	問 26①で「1. 福祉サービス事業所等の看護師」から「4. 福祉サービス事業所等のその他の職員」、「6. その他」に○をつけた方におたずねします。 福祉サービス事業所等における医療的ケアに関して困っていることや心配なことはありますか。	複数回答
---------	--	------

「福祉サービス事業所等の職員が行うことができる医療的ケアの範囲が限られる」・「その他」が 13.3%で最も多く、次いで「福祉サービス事業所等の広さや設備、バリアフリー等が不十分である」が 8.8%と続いています。

図表 10-5-4 医療的ケアに関する困りごと・心配事



【参考】前回調査結果

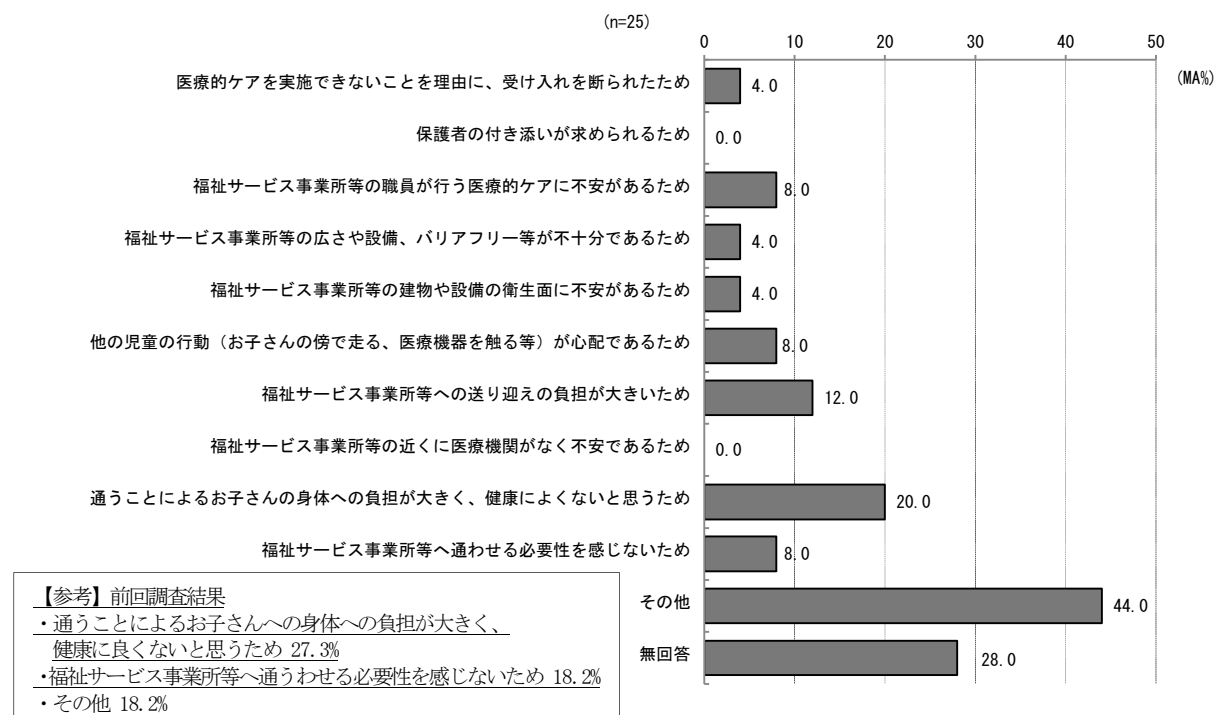
- ・福祉サービス事業所等の職員が行うことができる医療的ケアの範囲が限られる 18.0%
- ・その他 15.3%
- ・他の児童の行動（お子さんの傍で走る、医療機器を触る等）が心配である 10.8%

(5) 福祉サービス事業所等に通っていない理由

問 2 7 ①	お子さんが福祉サービス事業所等に通われていない方におたずねします。 お子さんが福祉サービス事業所等に通われていない理由	複数回答
---------	--	------

「その他」が 44.0%で最も多く、次いで「通うことによるお子さんの身体への負担が大きく、健康によくないと思うため」が 20.0%、「福祉サービス事業所等への送り迎えの負担が大きいため」が 12.0%と続いています。

図表 10-5-5 福祉サービス事業所等に通っていない理由



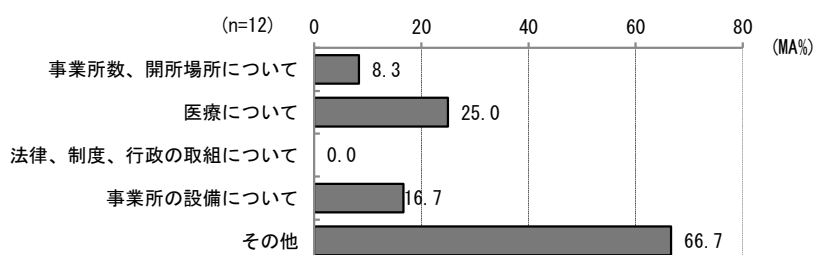
(6) 福祉サービス事業所等に通えるようになるために必要な支援

問 2 7 ②	お子さんが福祉サービス事業所等に通われていない方におたずねします。 お子さんが福祉サービス事業所等に通えるようになるために、どのような支援が必要だと思いますか。	自由記述
---------	---	------

「その他」が 66.7%で最も多く、次いで「医療について」が 25.0%、「事業所の設備について」が 16.7%と続いています。

図表 10-5-6 福祉サービス事業所等に通えるようになるために必要な支援

総数	自由記述有	自由記述無
155	12 (7.7%)	143 (92.3%)



- ・医療機関以外へ預けるのは不安なので今後も預けることはない。
- ・送迎時の支援。重度の医療ケアが必要な子どもでも通える事業所を増やす。

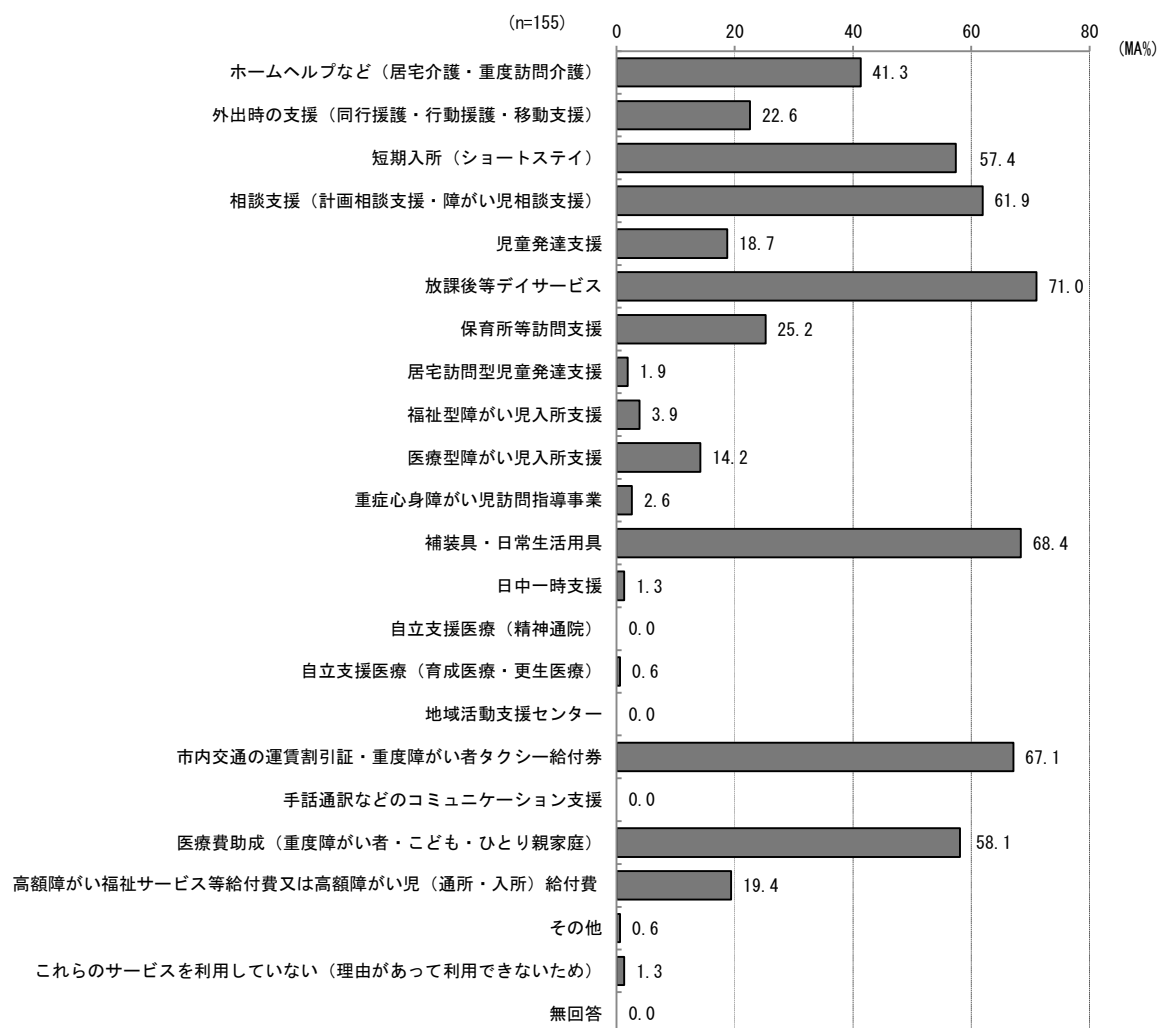
6. 障がい福祉に関するサービスについて

(1) 利用している障がい福祉サービス等

問28	お子さんが利用している障がい福祉に関するサービス等は次のうちどれですか。	複数回答
-----	--------------------------------------	------

「放課後等デイサービス」が71.0%で最も多く、次いで「補装具・日常生活用具」が68.4%、「市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券」が67.1%と続いています。

図表 10-6-1 利用している障がい福祉サービス等



【参考】前回調査結果

- ・医療費助成 (重度障がい・こども・ひとり親家庭) 73.6%
- ・市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券 71.5%
- ・放課後等デイサービス 68.1%

※関連ページ情報

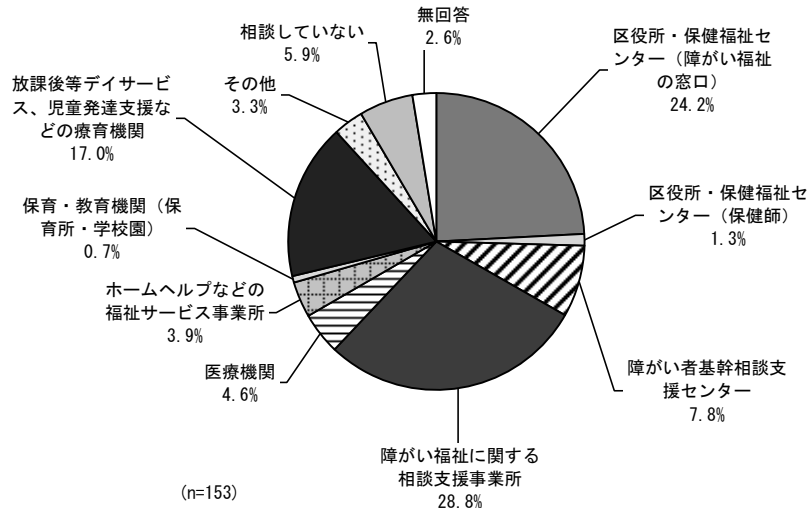
- ・19p 記載 (調査票A1: 問9)
- ・149p 記載 (調査票C: 問9)
- ・258p 記載 (調査票E: 問19)
- ・314p 記載 (調査票F: 問19)

(2) 障がい福祉サービス等の利用にあたっての主な相談先

問 2 9	<u>障がい福祉に関するサービス等を利用している方におたずねします。</u> 障がい福祉に関するサービス等を利用するにあたり、主に相談されるのは次のうちどれですか。	単一回答
-------	--	------

「障がい福祉に関する相談支援事業所」が 28.8%で最も多く、次いで「区役所・保健福祉センター（障がい福祉の窓口）」が 24.2%、「放課後等デイサービス、児童発達支援などの療育機関」が 17.0%と続いています。

図表 10-6-2 障がい福祉サービス等の利用にあたっての主な相談先

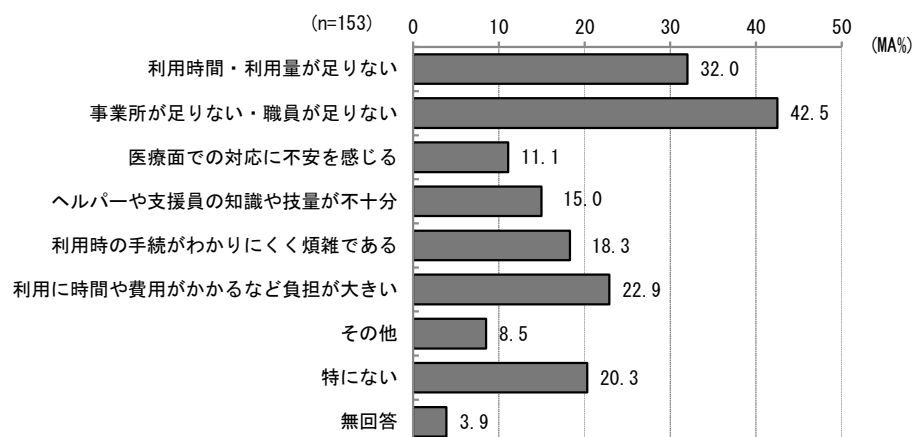


(3) 利用しているサービスの課題

問 3 0	<u>障がい福祉に関するサービス等を利用している方におたずねします。</u> 現在利用しているサービスについて、課題と思われることは次のうちどれですか。	複数回答
-------	--	------

「事業所が足りない・職員が足りない」が 42.5%で最も多く、次いで「利用時間・利用量が足りない」が 32.0%、「利用に時間や費用がかかるなど負担が大きい」が 22.9%と続いています。

図表 10-6-3 利用しているサービスの課題

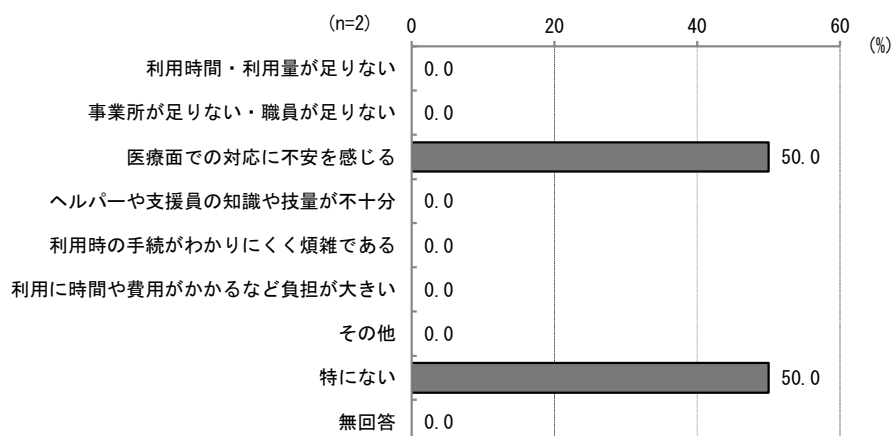


(4) 利用していないサービスの課題

問 3 1	<u>障がい福祉に関するサービス等の利用の希望はあるが、利用していない方におたずねします。</u> 利用の希望はあるが利用していないサービスについて、課題と思われることは次のうちどれですか。	複数回答
-------	---	------

「医療面での対応に不安を感じる」・「特にない」が 50.0%となっています。

図表 10-6-8 利用していないサービスの課題

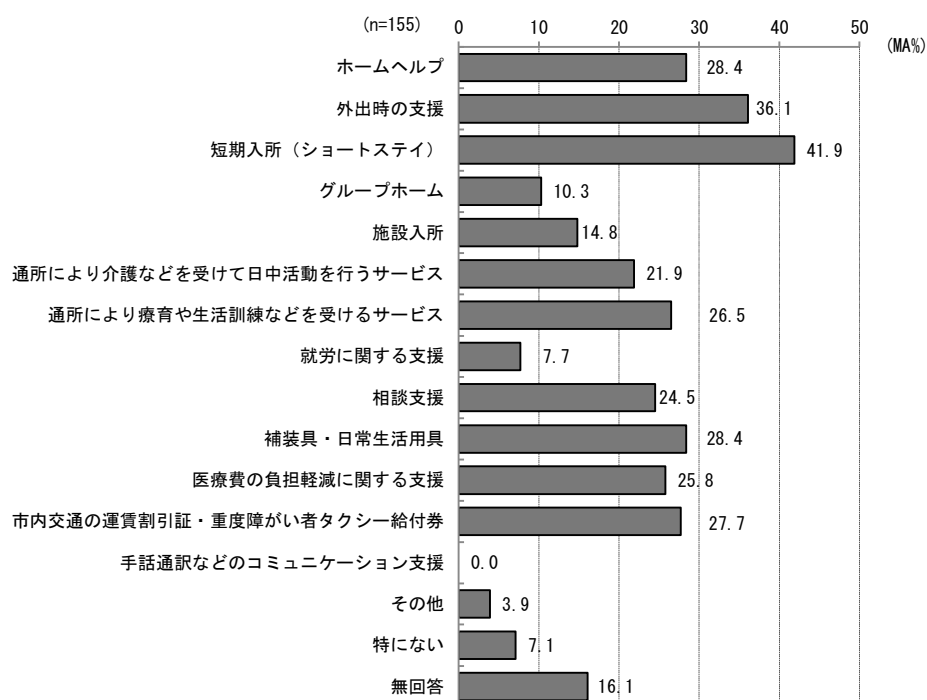


(5) 今後利用したいサービス

問 3 2	今後利用したいと思う障がい福祉に関するサービス等は、次のうちどれですか。	複数回答
-------	---	------

「短期入所（ショートステイ）」が 41.9%で最も多く、次いで「外出時の支援」が 36.1%、「ホームヘルプ」・「補装具・日常生活用具」が 28.4%と続いています。

図表 10-6-9 今後利用したいサービス



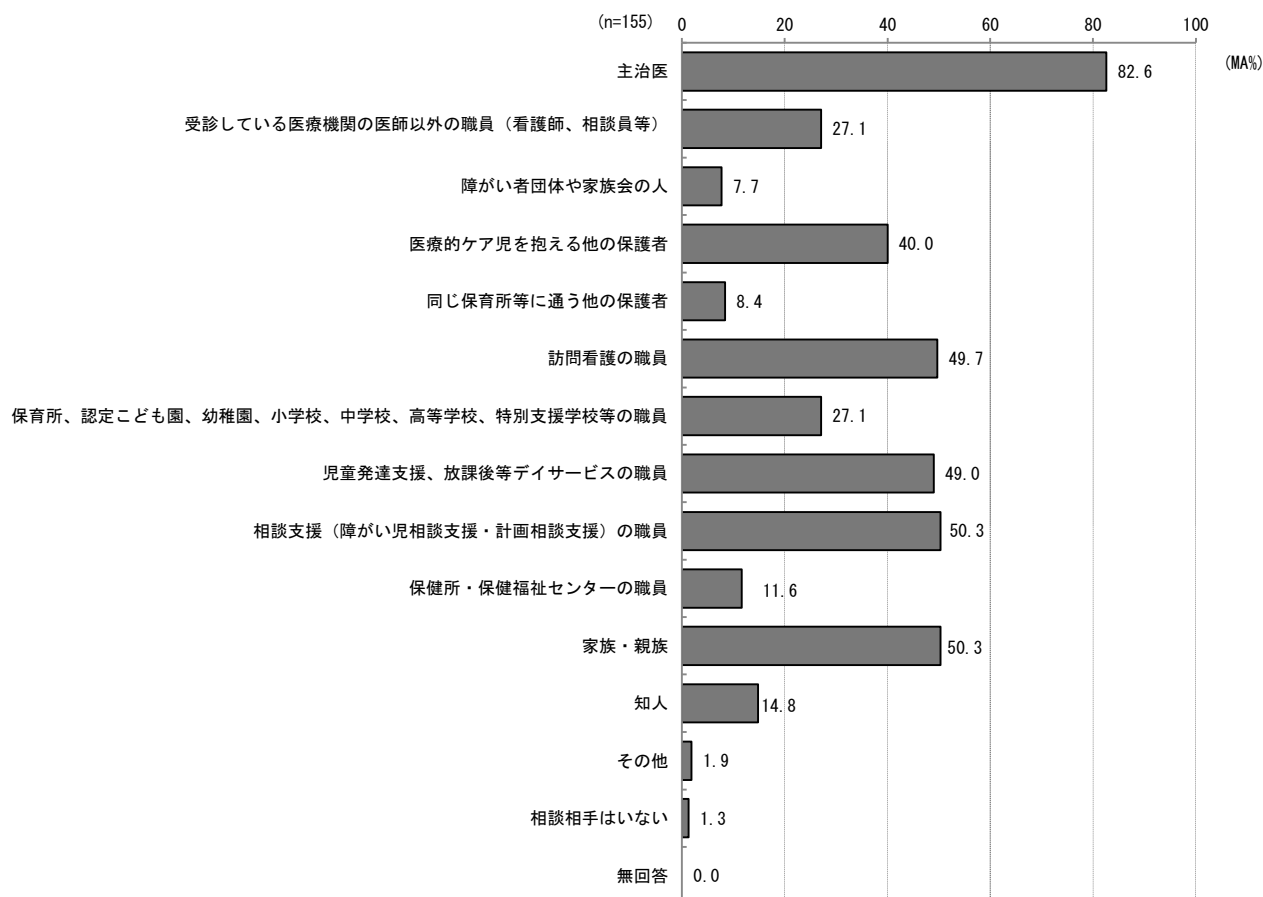
7. 相談や情報入手について

(1) 病気や療養、生活に関することの相談先

問 3 3	お子さんの病気や療養、生活に関すること等、保護者の方が相談するのはどなたですか。	複数回答
-------	--	------

「主治医」が 82.6% で最も多く、次いで「相談支援（障がい児相談支援・計画相談支援）の職員」・「家族・親族」が 50.3% と続いています。

図表 10-7-1 病気や療養、生活に関することの相談先



【参考】前回調査結果

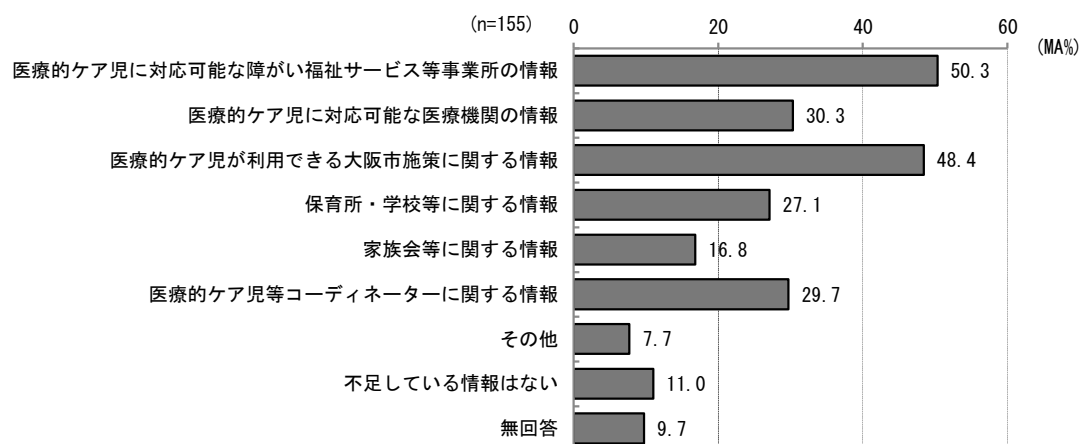
- ・主治医 77.8%
- ・児童発達支援、放課後等デイサービスの職員 45.8%
- ・医療的ケア児を抱えるほかの保護者 45.1%

(2) 不足している情報

問 3 4	保護者の方にとって、どのような情報が不足していると思いますか。	複数回答
-------	---------------------------------	------

「医療的ケア児に対応可能な障がい福祉サービス等事業所の情報」が 50.3%で最も多く、次いで「医療的ケア児が利用できる大阪市施策に関する情報」が 48.4%、「医療的ケア児に対応可能な医療機関の情報」30.3%と続いています。

図表 10-7-2 不足している情報

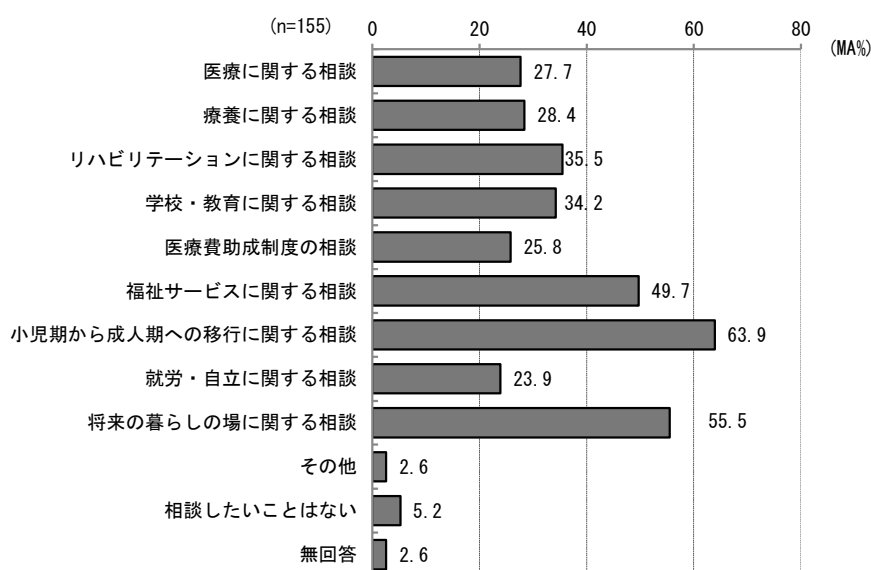


(3) 今後望む相談

問 3 5	今後、どのような相談をしたいと思いますか。	複数回答
-------	-----------------------	------

「小児期から成人期への移行に関する相談」が 63.9%で最も多く、次いで「将来の暮らしの場に関する相談」が 55.5%、「福祉サービスに関する相談」49.7%と続いています。

図表 10-7-3 今後望む相談



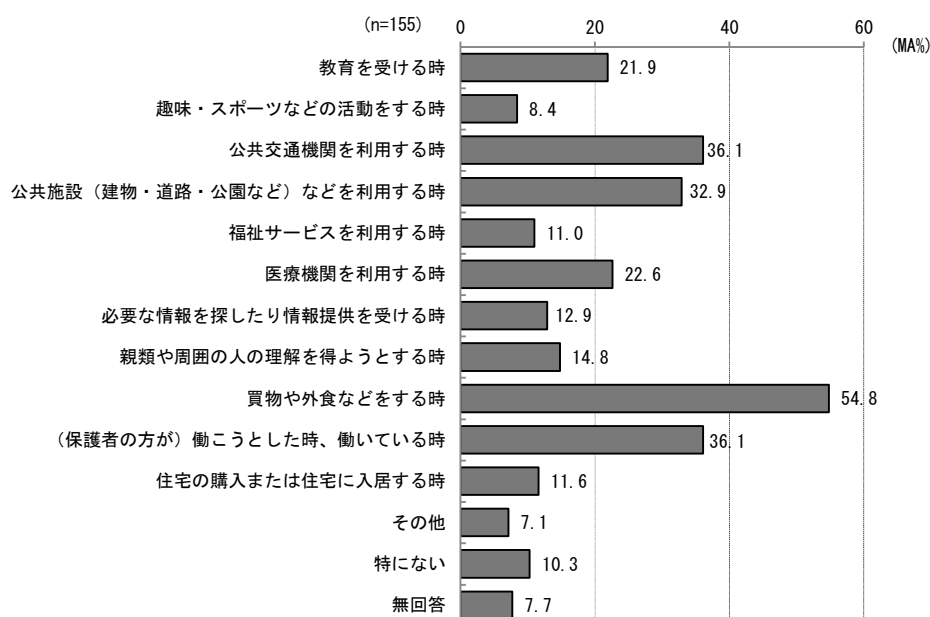
8. 障がい者施策全般について

(1) 障がいを理由に不快（差別）や不便さを感じた時

問36	障がいや病気を理由に不快（差別）や不便さを感じた時はどんな時ですか。	複数回答
-----	------------------------------------	------

「買物や外食などをする時」が54.8%で最も多く、次いで「公共交通機関を利用する時」・「（保護者の方が）働こうとした時、働いている時」が36.1%と続いています。

図表 10-8-1 障がいを理由に不快（差別）や不便さを感じた時



	n	教育を受ける時	趣味・スポーツなどの活動をする時	公共交通機関を利用する時	公共施設（建物・道路・公園など）などを利用する時	福祉サービスを利用する時	医療機関を利用する時	必要な情報を探したり情報提供を受ける時	親類や周囲の人の理解を得ようとする時	買物や外食などをする時	（保護者の方が）働こうとした時、働いている時	住宅の購入または住宅に入居する時	その他	特にない	無回答
全 体	155	21.9	8.4	36.1	32.9	11.0	22.6	12.9	14.8	54.8	36.1	11.6	7.1	10.3	7.7
問7	52	23.1	9.6	25.0	38.5	11.5	23.1	17.3	21.2	55.8	40.4	15.4	11.5	11.5	9.6
必要とする医療的ケア	59	22.0	8.5	33.9	39.0	11.9	16.9	15.3	20.3	55.9	39.0	10.2	10.2	15.3	8.5
人工呼吸器の管理	2	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	50.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
気管切開部の管理	65	23.1	6.2	32.3	36.9	6.2	21.5	13.8	13.8	60.0	36.9	15.4	7.7	10.8	4.6
鼻咽喉頭エアウェイの管理	91	26.4	9.9	35.2	38.5	13.2	20.9	15.4	16.5	56.0	34.1	12.1	8.8	12.1	7.7
在宅酸素療法の管理	46	30.4	6.5	41.3	39.1	10.9	19.6	17.4	19.6	56.5	37.0	8.7	10.9	15.2	4.3
吸引処置（唾液やたんの吸引）	97	21.6	7.2	34.0	39.2	10.3	21.6	15.5	15.5	56.7	32.0	12.4	8.2	13.4	7.2
吸入処置（ネブライザーの管理）	2	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中心静脈カテーテルの管理	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
皮下注射（インスリンなど）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
血糖測定	4	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	75.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0
人工透析（血液透析、腹膜透析を含む）	60	28.3	8.3	30.0	36.7	10.0	15.0	15.0	20.0	56.7	38.3	6.7	8.3	11.7	11.7
導尿	59	28.8	11.9	49.2	40.7	15.3	25.4	16.9	22.0	67.8	44.1	16.9	10.2	8.5	5.1
排便管理（ストマ・排便・浣腸など）	76	23.7	9.2	32.9	43.4	13.2	25.0	18.4	19.7	59.2	39.5	13.2	10.5	9.2	7.9
けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	94	29.8	9.6	42.6	41.5	14.9	25.5	14.9	19.1	58.5	40.4	12.8	8.5	12.8	4.3
パルスオキシメーターの測定	12	33.3	8.3	41.7	58.3	33.3	41.7	8.3	50.0	58.3	41.7	16.7	16.7	8.3	8.3
服薬管理															
その他															

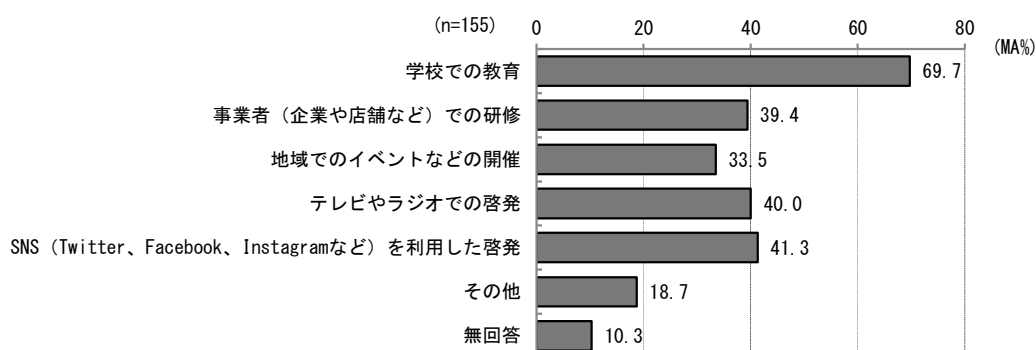
※395 ページ、第11章（1）に、コメントを掲載しています。

(2) 障がい理由とした差別や偏見をなくすために必要だと思うこと

問37	障がい理由とした差別や偏見をなくすためには、どのようなことが必要だと思いますか。	複数回答
-----	--	------

「学校での教育」が69.7%で最も多く、次いで「SNS（Twitter、Facebook、Instagramなど）を利用した啓発」が41.3%、「テレビやラジオでの啓発」40.0%と続いています。

図表 10-8-2 障がい理由とした差別や偏見をなくすために必要だと思うこと

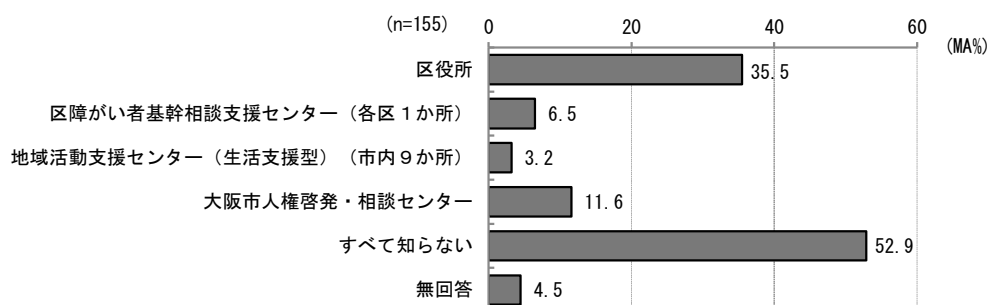


(3) 障がい理由とする差別に関する相談窓口

問38	大阪市には障がい理由とする差別に関する相談窓口があります。あなたがその相談窓口として知っているものはどれですか。	複数回答
-----	--	------

「すべて知らない」が52.9%で最も多く、次いで「区役所」が35.5%、「大阪市人権啓発・相談センター」が11.6%と続いています。

図表 10-8-3 障がい理由とする差別に関する相談窓口

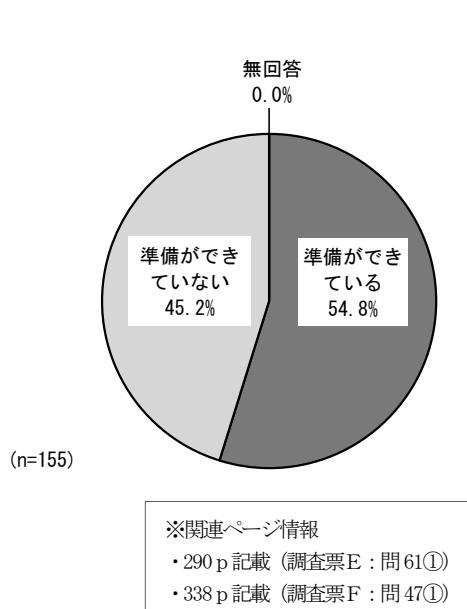


(4) 水・食料・日用品・医薬品・医療機器などの準備

問39①	水・食料・日用品・医薬品・医療機器などの準備をしていますか。	単一回答
------	--------------------------------	------

「準備ができていない」が54.8%で最も多く、次いで「準備ができていない」が45.2%と続いています。

図表 10-8-4 水・食料・日用品・医薬品・医療機器などの準備



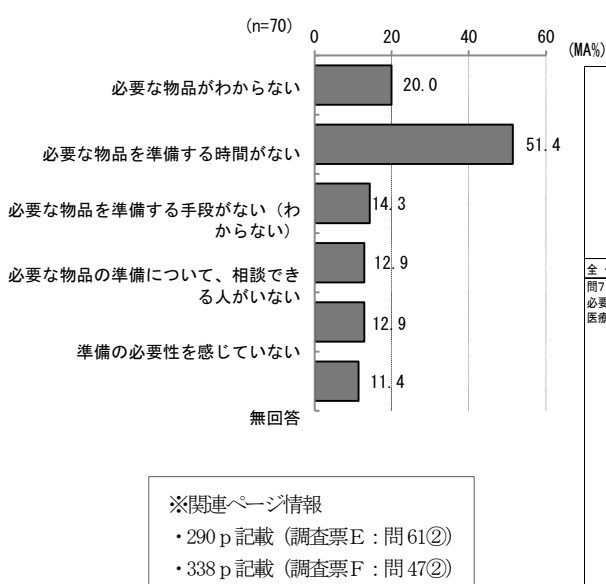
	n	準備が でき て い る	準備が でき て い ない	無 回 答
全 体	155	54.8	45.2	0.0
問7				
必要とする医療的ケア				
人工呼吸器の管理	52	51.9	48.1	0.0
気管切開部の管理	59	47.5	52.5	0.0
鼻咽頭エアウェイの管理	2	100.0	0.0	0.0
在宅酸素療法の管理	65	53.8	46.2	0.0
吸引処置(唾液やたんの吸引)	91	53.8	46.2	0.0
吸入処置(ネブライザーの管理)	46	45.7	54.3	0.0
経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう)	97	56.7	43.3	0.0
中心静脈カテーテルの管理	2	0.0	100.0	0.0
皮下注射(インスリンなど)	0	0.0	0.0	0.0
血糖測定	0	0.0	0.0	0.0
人工透析(血液透析、腹膜透析を含む)	0	0.0	0.0	0.0
導尿	4	25.0	75.0	0.0
排便管理(ストマ・排便・洗腸など)	60	55.0	45.0	0.0
けいれん時の対応(坐剤挿入・吸引など)	59	52.5	47.5	0.0
パルスオキシメーターの測定	76	52.6	47.4	0.0
服薬管理	94	51.1	48.9	0.0
その他	12	41.7	58.3	0.0

(5) 準備できていない理由

問39②	前問①で「2. 準備ができていない」に○をつけた方におたずねします。 準備できていない理由は次のうちどれですか。	複数回答
------	---	------

「必要な物品を準備する時間がない」が51.4%で最も多く、次いで「必要な物品がわからない」が20.0%、「必要な物品を準備する手段がない(わからない)」が14.3%と続いています。

図表 10-8-5 準備できていない理由



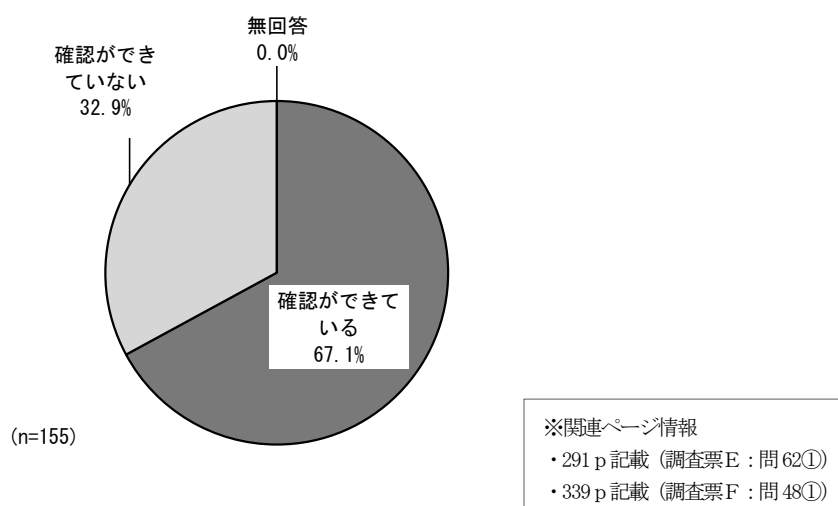
	n	必要な 物品 が わ か ら ない	必要な 物品 を 準備 する 時間 がない	必要な 物品 が わ か ら ない (わから ない 手段 がない)	必要な 物品 の 準備 について、 相談できる 人がいない	準備の 必要性 を感じて いない	無 回 答
全 体	70	20.0	51.4	14.3	12.9	11.4	0.0
問7							
必要とする医療的ケア							
人工呼吸器の管理	25	28.0	60.0	8.0	16.0	8.0	8.0
気管切開部の管理	31	22.6	68.1	6.5	12.9	9.7	9.7
鼻咽頭エアウェイの管理	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
在宅酸素療法の管理	30	20.0	53.3	13.3	16.7	10.0	10.0
吸引処置(唾液やたんの吸引)	42	21.4	57.1	7.1	11.9	7.1	16.7
吸入処置(ネブライザーの管理)	25	12.0	44.0	8.0	12.0	12.0	20.0
経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう)	42	23.8	50.0	11.9	14.3	9.5	16.7
中心静脈カテーテルの管理	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
皮下注射(インスリンなど)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人工透析(血液透析、腹膜透析を含む)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
導尿	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
排便管理(ストマ・排便・洗腸など)	27	18.5	48.1	18.5	18.5	7.4	18.5
けいれん時の対応(坐剤挿入・吸引など)	28	25.0	60.7	14.3	21.4	10.7	7.1
パルスオキシメーターの測定	36	19.4	55.6	11.1	13.9	5.6	16.7
服薬管理	46	26.1	50.0	8.7	15.2	8.7	13.0
その他	7	42.9	28.6	14.3	14.3	14.3	14.3

(6) 避難所までの経路や方法の確認

問 4 0 ①	避難所までの経路や避難方法の確認をしていますか。	単一回答
---------	--------------------------	------

「確認ができている」が 67.1%で最も多く、次いで「確認ができていない」が 32.9%と続いています。

図表 10-8-6 避難所までの経路や方法の確認

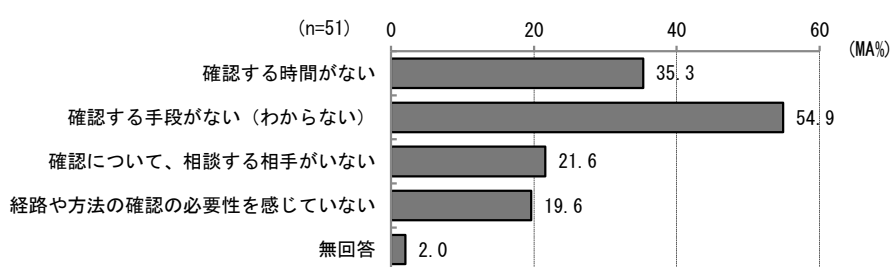


(7) 確認できていない理由

問 4 0 ②	前問①で「2. 確認ができていない」に○をつけた方におたずねします。 確認できていない主な理由は何ですか。	複数回答
---------	--	------

「確認する手段がない (わからない)」が 54.9%で最も多く、次いで「確認する時間がない」が 35.3%、「確認について、相談する相手がいない」が 21.6%と続いています。

図表 10-8-7 確認できていない理由



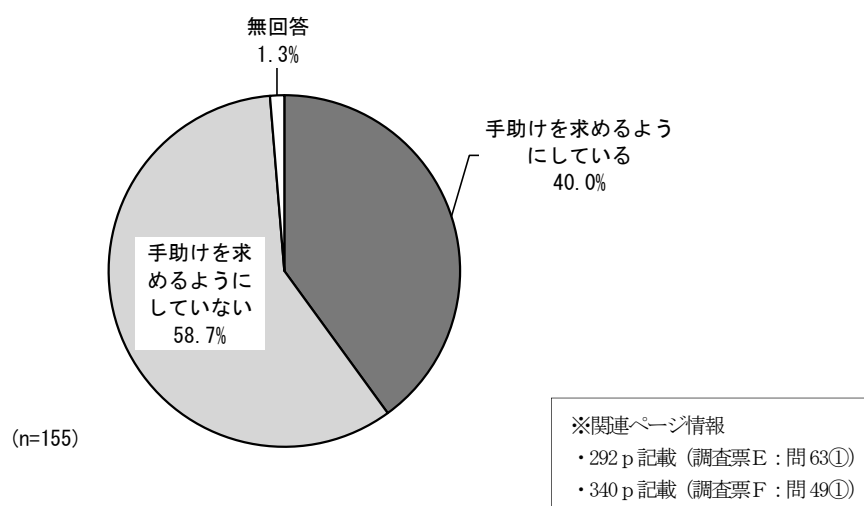
※関連ページ情報
 ・ 291 p 記載 (調査票 E : 問 62②)
 ・ 339 p 記載 (調査票 F : 問 48②)

(8) 知人などへの手助けの求め

問 4 1 ①	避難にあたり知人や別居親族など誰かに手助けを求めるようにしていますか。	単一回答
---------	-------------------------------------	------

「手助けを求めるようにしていない」が 58.7%で最も多く、次いで「手助けを求めるようにしている」が 40.0%と続いています。

図表 10-8-8 知人や別居親族など誰かへの手助け

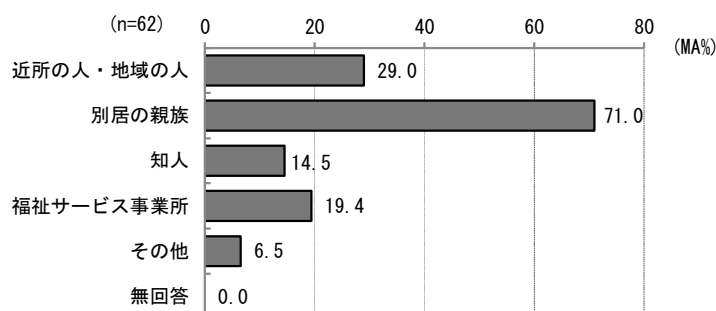


(9) 手助けを依頼している相手

問 4 1 ②	前問①で「1. 手助けを求めるようにしている」に○をつけた方におたずねします。 手助けを依頼している相手は、どなたですか。	複数回答
---------	--	------

「別居の親族」が 71.0%で最も多く、次いで「近所の人・地域の人」が 29.0%、「福祉サービス事業所」が 19.4%と続いています。

図表 10-8-9 手助けを依頼している相手

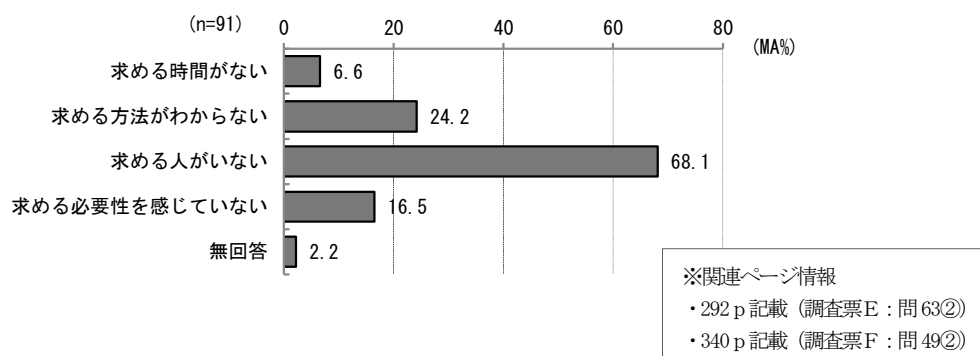


(10) 手助けを求めるようにしていない理由

問 4 1 ③	前問①で「2. 手助けを求めるようにしていない」に○をつけた方におたずねします。 手助けを求めるようにしていない理由は何ですか。	複数回答
---------	--	------

「求める人がいない」が 68.1%で最も多く、次いで「求める方法がわからない」が 24.2%、「求める必要性を感じていない」が 16.5%と続いています。

図表 10-8-10 手助けを求めるようにしていない理由

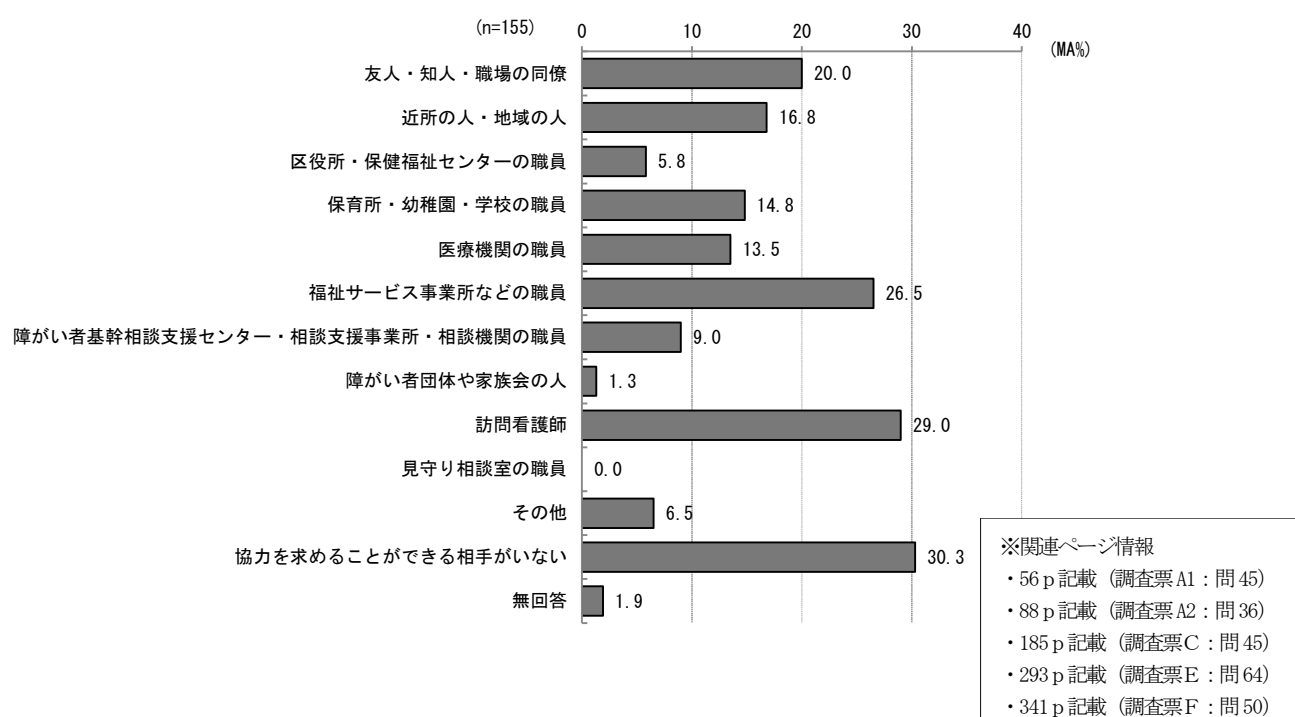


(11) 災害等の緊急時に協力を求める相手 (家族・親族除く)

問 4 2	家族や親族を除き、災害時などの緊急時に協力を求めることができる相手はどなたですか。	複数回答
-------	--	------

「協力を求めることができる相手がいない」が 30.3%で最も多く、次いで「訪問看護師」が 29.0%、「福祉サービス事業所などの職員」が 26.5%と続いています。

図表 10-8-11 災害時の緊急時に協力を求める相手 (家族・親族除く)

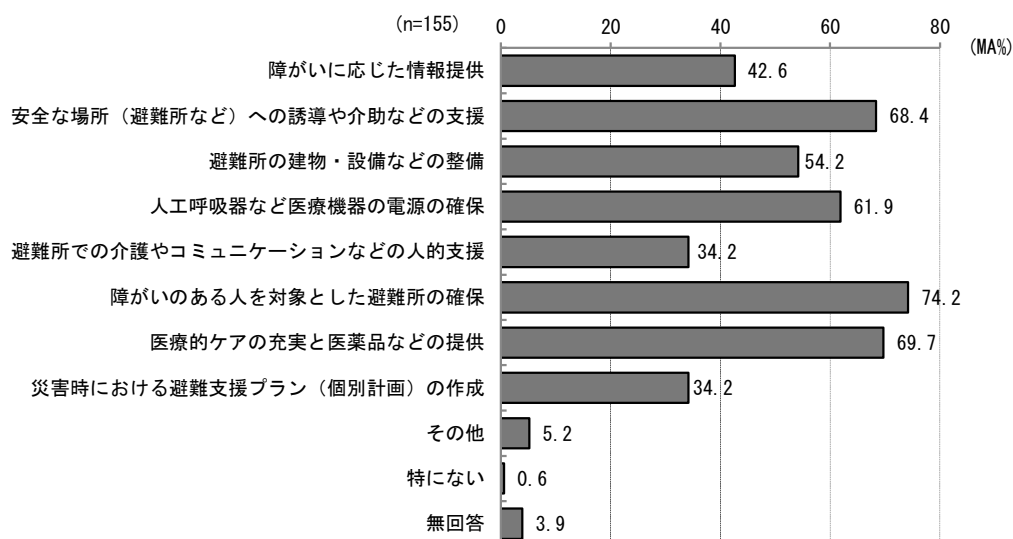


(12) 災害時に必要と思うこと

問43	地震や台風などの災害時に必要と思うことは次のうちどれですか。	複数回答
-----	--------------------------------	------

「障がいのある人を対象とした避難所の確保」が74.2%で最も多く、次いで「医療的ケアの充実と医薬品などの提供」が69.7%、「安全な場所（避難所など）への誘導や介助などの支援」68.4%と続いています。

図表 10-8-12 災害時に必要と思うこと



		n	障がいに応じた情報提供	安全な場所（避難所など）への誘導や介助などの支援	避難所の建物・設備などの整備	人工呼吸器など医療機器の電源の確保	避難所での介護やコミュニケーションなどの人的支援	障がいのある人を対象とした避難所の確保	医療的ケアの充実と医薬品などの提供	災害時における避難支援プラン（個別計画）の作成	その他	特にない	無回答
全 体		155	42.6	68.4	54.2	61.9	34.2	74.2	69.7	34.2	5.2	0.6	3.9
問7 必要とする 医療的ケア	人工呼吸器の管理	52	48.1	76.9	65.4	100.0	34.6	71.2	94.2	44.2	5.8	0.0	0.0
	気管切開部の管理	59	45.8	74.6	66.1	98.6	33.9	72.9	91.5	40.7	8.5	0.0	0.0
	鼻咽喉エアウェイの管理	2	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	在宅酸素療法の管理	65	41.5	75.4	61.5	92.3	36.9	69.2	87.7	36.9	6.2	1.5	0.0
	吸引処置（唾液やたんの吸引）	91	47.3	72.5	62.6	89.0	36.3	73.6	90.1	41.8	6.6	1.1	2.2
	吸入処置（ネブライザーの管理）	46	45.7	69.6	56.5	93.5	32.6	78.3	91.3	41.3	6.5	2.2	0.0
	経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）	97	44.3	72.2	61.9	84.5	35.1	71.1	88.6	41.2	7.2	1.0	3.1
	中心静脈カテーテルの管理	2	50.0	50.0	50.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	皮下注射（インスリンなど）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	人工透析（血液透析、腹膜透析を含む）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	導尿	4	50.0	100.0	75.0	100.0	25.0	50.0	100.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	排便管理（ストマ・摘便・浣腸など）	60	48.3	68.3	58.3	81.7	36.7	76.7	80.0	40.0	5.0	0.0	1.7
	けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	59	55.9	74.6	61.0	79.7	35.6	86.4	79.7	42.4	5.1	1.7	0.0
	パルスオキシメーターの測定	76	48.7	77.6	68.4	96.1	39.5	73.7	93.4	44.7	6.6	1.3	0.0
	服薬管理	94	50.0	74.5	62.8	75.5	38.3	75.5	77.7	41.5	4.3	1.1	1.1
	その他	12	41.7	66.7	58.3	50.0	33.3	66.7	58.3	33.3	8.3	8.3	0.0

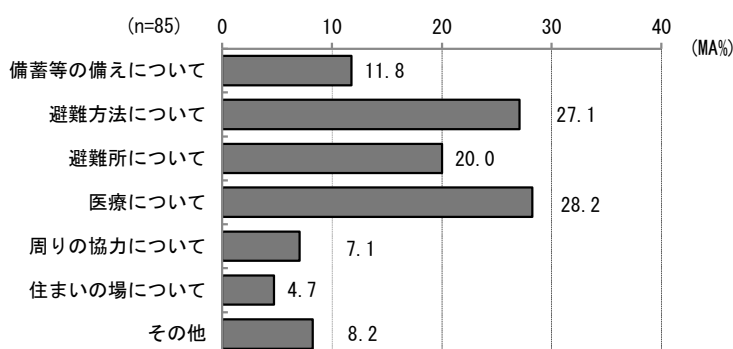
(13) 災害時等の備えについて、困っていることや不安なこと

問44	あなたやお子さんの災害時などの備えについて、困っていることや不安なことがありますら、その内容を次に記入してください。	自由記述
-----	--	------

「医療について」が28.2%で最も多く、次いで、「避難方法について」が27.1%、「避難所について」が20.0%と続いています。

図表 10-8-13 災害時の備えについて、困っていることや不安なこと

総数	自由記述有	自由記述無
155	85 (54.8%)	70 (45.2%)



- ・子供をかかえると必要な物品が持って行けない。人手がいるが夫もいない時間が長いので、頼りにならない場合がある。
- ・避難所でのオムツ、医薬品、障がいに応じた食料が十分に確保できるかが不安である。
- ・食事もペースト食だし、トイレ・入浴すべてにおいて不安しかない。
- ・大きな災害が起きた時、役所などは機能しないと思う。

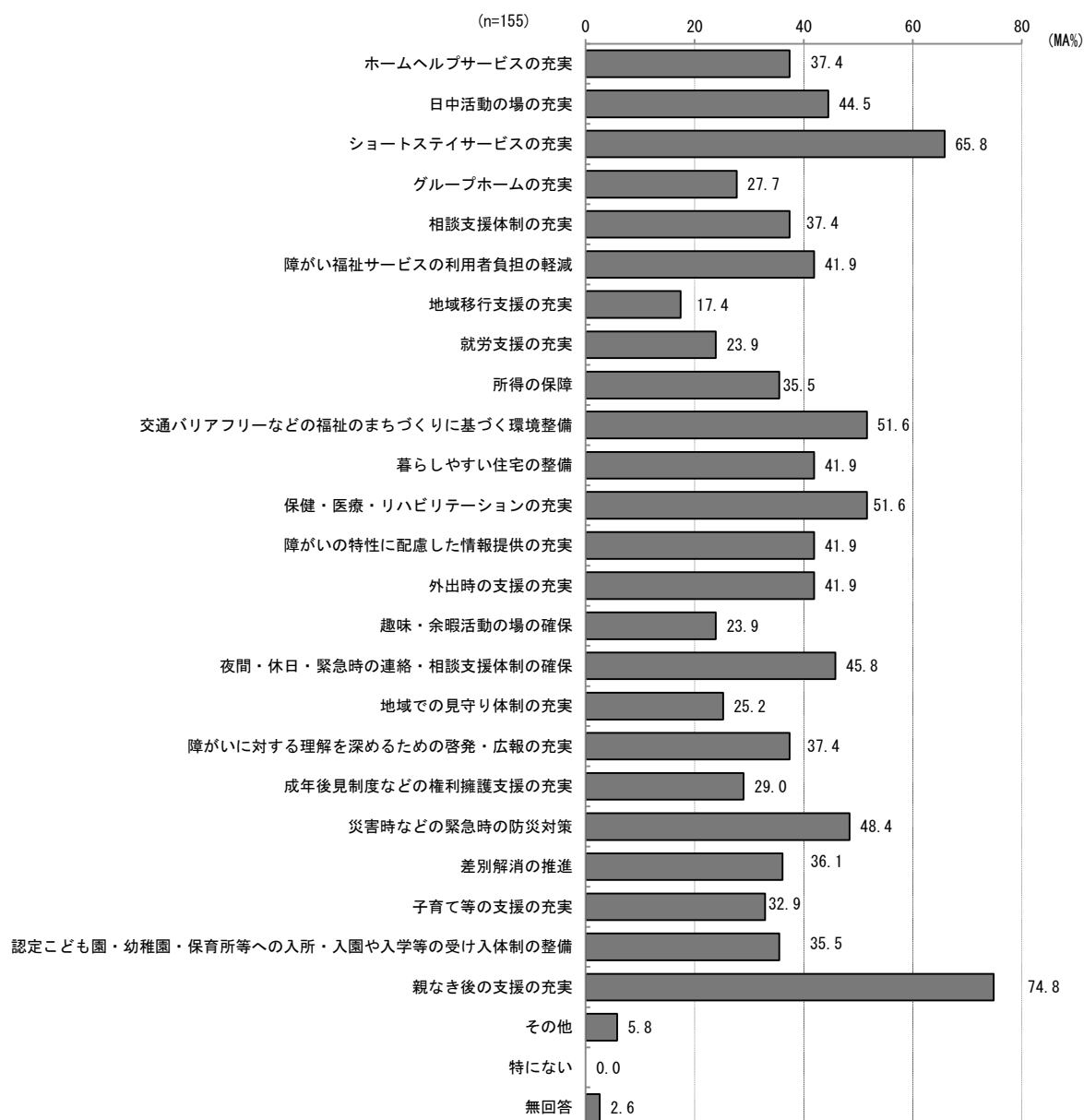
※399 ページ、第11章（2）に、コメントを掲載しています。

(14) 障がい者施策全般について望むこと

問45	障がい者施策全般について望むことは何ですか。	複数回答
-----	------------------------	------

「親なき後の支援の充実」が74.8%で最も多く、次いで「ショートステイサービスの充実」が65.8%、「交通バリアフリーなどの福祉のまちづくりに基づく環境整備」・「保健・医療・リハビリテーションの充実」が51.6%と続いています。

図表 10-8-13 障がい者施策全般について望むこと



【参考】前回調査結果

- ・親なき後の支援の充実 74.8%
- ・ショートステイサービスの充実 65.8%
- ・交通バリアフリーなどの福祉のまちづくりに基づく環境整備 51.6%
- ・保健・医療・リハビリテーションの充実 51.6%

※関連ページ情報

- ・ 59 p 記載（調査票 A1：問 48）
- ・ 90 p 記載（調査票 A2：問 39）
- ・ 186 p 記載（調査票 C：問 46）
- ・ 205 p 記載（調査票 D1：問 28）
- ・ 298 p 記載（調査票 E：問 70）
- ・ 346 p 記載（調査票 F：問 56）

第10章 医療的ケア児基礎調査 調査結果（G）

		n	実 ホ ム ヘル プ サ ー ビ ス の 充	日 中 活 動 の 場 の 充 実	充 実 シ ョ ー ト ス テ イ サ ー ビ ス の	グ ル ー プ ホ ー ム の 充 実	相 談 支 援 体 制 の 充 実	障 が い 福 祉 サ ー ビ ス の 利 用	地 域 移 行 支 援 の 充 実	就 労 支 援 の 充 実	所 得 の 保 障	境 地 の ま ち づ く に 基 づく 環 境 整 備	交 通 バ リ ア フ リ な ど の 福 祉	暮 ら し や す い 住 宅 の 整 備	保 健 ・ 医 療 ・ リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン の 充 実	障 が い の 特 性 に 配 慮 し た 情 報 提 供 の 充 実	外 出 時 の 支 援 の 充 実
全 体		155	37.4	44.5	65.8	27.7	37.4	41.9	17.4	23.9	35.5	51.6	41.9	51.6	41.9	41.9	
問7 必要とする 医療的ケア	人工呼吸器の管理	52	42.3	48.1	65.4	19.2	44.2	53.8	25.0	19.2	44.2	53.8	40.4	55.8	59.6	44.2	
	気管切開部の管理	59	39.0	52.5	66.1	16.9	44.1	49.2	18.6	20.3	37.3	54.2	33.9	52.5	50.8	39.0	
	鼻咽喉頭エアウェイの管理	2	50.0	0.0	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	100.0	50.0	50.0	100.0	100.0	
	在宅酸素療法の管理	65	36.9	50.8	63.1	21.5	41.5	46.2	23.1	20.0	38.5	55.4	46.2	55.4	44.6	41.5	
	吸引処置（唾液やたんの吸引）	91	38.5	48.4	65.9	24.2	42.9	46.2	19.8	18.7	38.5	53.8	42.9	54.9	47.3	38.5	
	吸入処置（ネブライザーの管理）	46	37.0	52.2	60.9	17.4	45.7	50.0	15.2	17.4	43.5	65.2	41.3	58.7	47.8	50.0	
	経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）	97	36.1	45.4	67.0	20.6	40.2	43.3	17.5	18.6	34.0	55.7	41.2	53.6	45.4	38.1	
	中心静脈カテーテルの管理	2	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	100.0	0.0	50.0	50.0	100.0	
	皮下注射（インスリンなど）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	人工透析（血液透析、腹膜透析を含む）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	導尿	4	75.0	75.0	75.0	75.0	100.0	100.0	50.0	75.0	50.0	50.0	50.0	25.0	75.0	75.0	50.0
	排便管理（ストマ・排便・洗腸など）	60	41.7	58.3	78.3	30.0	40.0	45.0	25.0	25.0	43.3	50.0	43.3	53.3	46.7	48.3	
	けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	59	44.1	40.7	67.8	32.2	45.8	45.8	22.0	20.3	50.8	59.3	52.5	59.3	47.5	50.8	
	パルスオキシメーターの測定	76	40.8	51.3	68.4	23.7	43.4	50.0	21.1	19.7	39.5	56.6	42.1	59.2	50.0	42.1	
	服薬管理	94	42.6	45.7	64.9	28.7	43.6	47.9	22.3	26.6	40.4	62.8	48.9	58.5	50.0	44.7	
	その他	12	66.7	50.0	75.0	16.7	75.0	66.7	16.7	33.3	50.0	41.7	50.0	58.3	66.7	25.0	

		n	趣 味 ・ 余 暇 活 動 の 場 の 確 保	夜 ・ 間 ・ 休 日 ・ 相 談 支 援 ・ 緊 急 時 の 確 保	地 域 で の 見 守 り 体 制 の 充 実	障 が い に 対 す る 理 解 を 深 め る た め の 啓 発 ・ 広 報 の 充 実	成 年 後 援 の 充 実 な ど の 権 利 擁 護	災 害 時 な ど の 緊 急 時 の 防 災 対 策	差 別 解 消 の 推 進	子 育 て 等 の 支 援 の 充 実	学 育 等 の 受 け 入 れ 体 制 の 整 備 ・ 保 育 所 等 へ の 入 所 ・ 幼 稚 園 ・ 保 育 所 等 の 受 け 入 れ 体 制 の 整 備	認 定 こ ど も 園 ・ 親 な き 後 の 支 援 の 充 実	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全 体		155	23.9	45.8	25.2	37.4	29.0	48.4	36.1	32.9	35.5	74.8	5.8	0.0	2.6
問7 必要とする 医療的ケア	人工呼吸器の管理	52	17.3	50.0	28.8	44.2	25.0	53.8	40.4	40.4	38.5	71.2	5.8	0.0	0.0
	気管切開部の管理	59	13.6	42.4	22.0	40.7	25.4	52.5	37.3	39.0	39.0	72.9	5.1	0.0	0.0
	鼻咽喉頭エアウェイの管理	2	0.0	100.0	50.0	50.0	0.0	100.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	在宅酸素療法の管理	65	20.0	44.6	24.6	38.5	21.5	53.8	35.4	36.9	43.1	75.4	3.1	0.0	0.0
	吸引処置（唾液やたんの吸引）	91	17.6	49.5	27.5	36.3	24.2	51.6	33.0	35.2	38.5	73.6	7.7	0.0	2.2
	吸入処置（ネブライザーの管理）	46	19.6	54.3	30.4	43.5	26.1	58.7	37.0	39.1	41.3	71.7	8.7	0.0	0.0
	経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）	97	18.6	48.5	26.8	38.1	22.7	52.6	28.9	30.9	36.1	73.2	5.2	0.0	3.1
	中心静脈カテーテルの管理	2	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	皮下注射（インスリンなど）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	人工透析（血液透析、腹膜透析を含む）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	導尿	4	25.0	100.0	50.0	25.0	50.0	50.0	25.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	排便管理（ストマ・排便・洗腸など）	60	25.0	48.3	25.0	43.3	33.3	45.0	30.0	36.7	36.7	75.0	3.3	0.0	0.0
	けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	59	28.8	50.8	32.2	37.3	39.0	59.3	39.0	39.0	30.5	78.0	5.1	0.0	0.0
	パルスオキシメーターの測定	76	18.4	53.9	27.6	42.1	26.3	53.9	36.8	39.5	39.5	76.3	6.6	0.0	0.0
	服薬管理	94	27.7	53.2	31.9	44.7	34.0	54.3	39.4	39.4	39.4	81.9	7.4	0.0	0.0
	その他	12	8.3	50.0	33.3	91.7	33.3	58.3	75.0	50.0	50.0	83.3	25.0	0.0	0.0

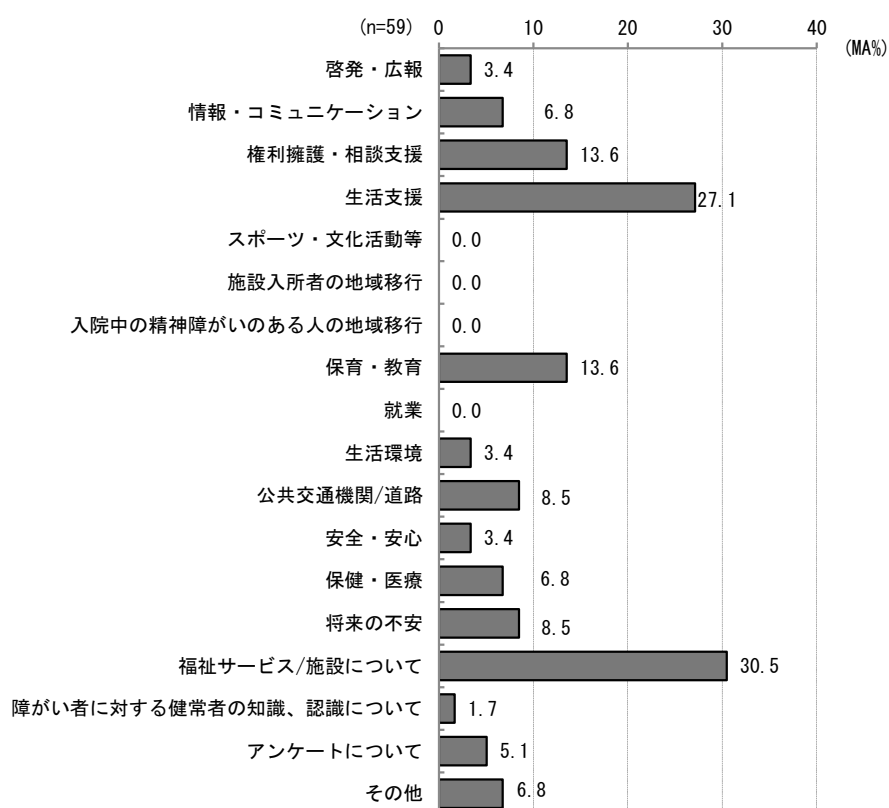
(15) 障がい者施策全般についての意見

問46	障がい者施策全般についてご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。	自由記述
-----	---------------------------------------	------

「福祉サービス/施設について」が30.5%で最も多く、次いで、「生活支援」が27.1%、「権利擁護・相談支援」・「保育・教育」が13.6%と続いています。

図表 障がい者施策全般についての意見

総数	自由記述有	自由記述無
155	59 (38.1%)	96 (61.9%)



- ・介助している親は不眠不休の中ケアの毎日。ショートステイやレスパイトを利用していない主な介助者が年に一日、市の健康診断を無料、もしくは低額で受けられるようにしてほしい。
- ・障がい児への行政サービスに満足している。むしろサービスの充実具合を大阪府下や全国へ情報発信されるといいと思う。福祉の先端としてこれからも頑張してほしい。(旭区在住、重度障がい児の親より)
- ・医ケア以外の障がい者にも手厚い支援をしてほしい。医ケアがあるとショートステイは優先されるが、医ケアがないとなかなかショートステイに入れない。介護福祉の方の報酬をあげて、人材を増やしてほしい。医師や看護師ばかりがすぐ優遇される。

※401 ページ、第11章（3）に、全調査票をまとめたコメントを掲載しています。